

美濃加茂市第6次総合計画前期基本計画

総括レポート

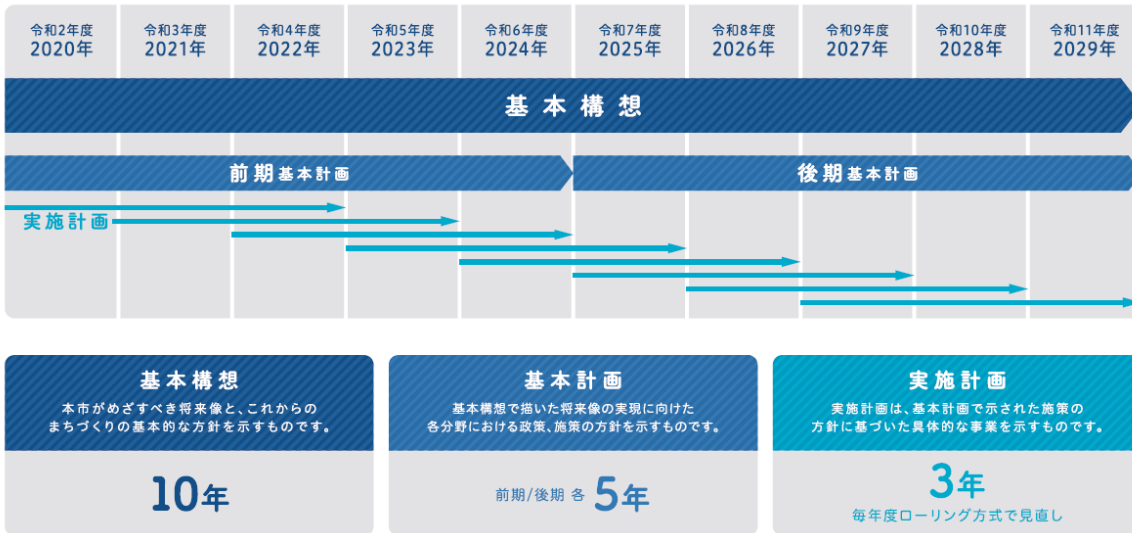
令和7年10月20日

目次

1. 総括の目的	3
2. 前期基本計画の結果	3
(1)前期基本計画の体系	3
(2)前期基本計画の政策 KPI の推移	4
(3)前期基本計画の事業 KPI 達成率の推移	5
(4)前期基本計画の事業費の推移	5
3. 政策の総括	6
○政策の総括の見方	6
3-1. 健康増進	9
3-2. 女性若者活躍	19
3-3. 多文化共生	31
3-4. 産業振興	36
3-5. 地域再生	45
3-6. 防災減災	55
4. 後期基本計画に向けて	61
参考資料	62

1. 総括の目的

本市では、美濃加茂市第6次総合計画(R2年度から R11年度)に基づき、まちづくりを進めています。この総括は、第6次総合計画前期基本計画(R2年度から R6年度)に関して、重要政策(以下「政策」という。)ごとに KPI の達成状況やまちづくりに関するアンケート結果などによる総合的な評価分析を行うことにより、進めてきた政策の成果や課題についての認識をまとめ、第6次総合計画後期基本計画の推進につなげるものです。



2. 前期基本計画の結果

(1)前期基本計画の体系



(2)前期基本計画における政策 KPI の推移

R6実績値が目標値未達成の場合は赤字

数値 KPI(単位)		H30 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	目標値 (R6)	評価※ (達成率)
健康寿命延伸(歳) ※健康増進	男性	79.9	80.3	80.7	81.1	81.2	81.0	81	A (100%以上)
	女性	85	85.3	85	84.7	84.6	84.6	86	D (0%未満)
出生数(人) ※女性若者活躍		491	470	450	407	421	360	500	D (0%未満)
外国人市民高校進学率 (%)※多文化共生		93.1	92.9	97.7	87.0	82.4	87.7	97.6	D (0%未満)
1人当たりの市内総生産額 (千円)※産業振興		4,024	4,136	3,950	3,769	3,993	4,133	4,100	A (100%以上)
あい愛バス利用者数(人) ※地域再生		84,759	89,134	106,927	126,437	141,411	159,280	120,000	A (100%以上)
自主防災組織率(%) ※防災減災		79.1	78.9	81.9	81.5	84.0	85.8	100	C (0%以上 50%未満)

満足度 KPI(%)	H30 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	目標値 (R6)	評価※ (達成率)
健康増進	53.4	48.8	47.4	55.3	56.7	53.7	70	C (0%以上 50%未満)
女性若者活躍	20	8.9	8.9	12.5	12.0	12.8	40	D (0%未満)
多文化共生	36.3	24.8	22.4	32.5	30.9	32.0	50	D (0%未満)
産業振興	34.4	21.8	19.9	25.5	21.6	22.0	50	D (0%未満)
地域再生	72.2	63	60.6	63.1	70.4	70.7	80	D (0%未満)
防災減災	52	39.8	39.5	40.8	38.4	44.8	75	D (0%未満)

※評価の見方は次ページ参照

※各政策 KPI の結果について、以下のとおり達成率を算出し、評価を記載しました。

達成率は過去の現状値から目標値に向けて、現在の実績値がどの程度進捗したかを示す指標です。具体的には「H30年度の現状値」をスタート地点とし、「R6年度目標値」をゴール地点に設定したうえで、R6年度時点における実績値がその間の目標達成に向けてどれだけ進んだのかをパーセンテージ(%)で表します。

$$\text{達成率(\%)} = \{(R6\text{実績値} - H30\text{現状値}) \div (R6\text{目標値} - H30\text{現状値})\} \times 100$$

A評価: R6目標値をR6実績値が上回った(達成率が100%以上)

B評価: H30現状値に対して R6実績値が向上した(達成率が50%以上100%未満)

C評価: H30現状値に対してR6実績値がやや向上または維持した(達成率が0%以上50%未満)

D評価: H30現状値をR6実績値が下回った(達成率が0%未満)

(3)前期基本計画における事業 KPI 達成率※¹の推移

(単位:%)

政策名	R2	R3	R4	R5	R6
健康増進	31.3	40.0	50.0	21.1	40.0
女性若者活躍	28.0	34.8	41.7	60.7	60.7
多文化共生	33.3	66.7	50.0	40.0	20.0
産業振興	68.8	70.6	83.3	58.8	47.1
地域再生	38.9	38.1	70.8	64.0	64.0
防災減災	44.4	66.7	60.0	40.0	44.4
平均達成率※ ²	40.8	52.8	59.3	47.4	46.0

※¹事業 KPI 達成率(%) = KPI 目標値を達成した実施計画事業数 / 実施計画事業数 × 100

※²平均達成率(%) = 各政策の事業 KPI 達成率の合計値 / 6(政策数)

(4)前期基本計画における事業費の推移

(単位:千円)

政策名	R2	R3	R4	R5	R6
健康増進	170,006	336,305	593,386	445,406	499,460
女性若者活躍	661,121	334,745	352,855	384,071	771,125
多文化共生	26,201	21,717	27,697	33,864	39,283
産業振興	645,621	600,819	571,394	635,818	615,681
地域再生	1,284,945	2,212,282	1,155,254	1,233,406	1,432,673
防災減災	1,070,958	284,704	240,410	207,451	191,999
年度合計	3,858,852	3,790,575	2,940,996	2,940,016	3,550,221

実施計画事業(総合計画の推進のため、特に重点的に実施すべき事業)の決算額をもとに算出

3. 政策の総括

○政策の総括の見方

【(1)政策のめざす姿】

前期基本計画にて掲げている政策のめざす姿を記載しています。

【(2)主要な取り組み】

前期基本計画にて掲げている主要な取り組みを記載しています。

【(3)政策 KPI の推移】

各政策に設定している KPI の推移を記載しています。

評価方法は前ページのとおりです。

【(4)事業 KPI の推移】

実施計画事業(総合計画の推進のため、特に重点的に実施すべき事業)に設定されている事業 KPI について、R2年度から R6年度の目標値及び実績値の推移を記載しています。

- ・R6年度に実施した事業のみ記載しています。
- ・R6年4月1日時点における担当課を記載しています。
- ・指標変更があった事業において旧指標での目標値・実績値は「-」で記載しています。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により事業を実施していないものは実績値に「未実施」と記載しています。

【(5)事業費の推移】

実施計画事業において投じた事業費の推移を記載しています。

- ・決算額を記載しています。
- ・前期基本計画期間中に新たに開始した新規事業や終了した事業も記載しています。(備考に記載)
- ・定住事業は他町村の事業費を含めた全体の事業費を記載しています。
- ・R6年度4月1日時点における担当課を記載しています。(終了事業は終了時点の担当課を記載しています。)

【(6)各項目に関する5年前からの市民満足度の変化】

H30年度には、第6次総合計画(前期基本計画)策定に向けて「未来のまちづくりアンケート」を実施しました。さらに、R5年度には後期基本計画の策定に向けて同様のアンケートを実施しています。

これらのアンケートでは、まちづくりに関する各施策について市民の満足度を調査し、その結果をもとに市民満足度指数を算出して比較を行い、市民満足度の変化を示しています。

当該政策に関連する項目を記載しています。

アンケート名	調査対象	有効回収数	調査時期
未来のまちづくりアンケート	18歳以上の市民3,000人	1,421通	H30年10月
	18歳以上の市民1,500人	627通	R6年2月

市民が回答した5段階の評価にそれぞれ点数を与え、市民満足度指数を下記のとおり算出しています。各評価(例:5段階評価)に得点を割り振ることで、最高評価と最低評価の違いを正確に評価値に反映させることができます。

$$\text{市民満足度指数} = \frac{\begin{array}{l} \text{「満足」の回答者数} \times 10 \text{点} \\ \text{「やや満足」の回答者数} \times 5 \text{点} \\ \text{「普通」の回答者数} \times 0 \text{点} \\ \text{「やや不満」の回答者数} \times -5 \text{点} \\ \text{「不満」の回答者数} \times -10 \text{点} \end{array}}{\div \text{すべての回答者の合計数}}$$

この算出方法により、指数は-10点~10点の間に分布し、中間点の0点を境に、10点に近くなるほど評価は高いと考えられ、逆に-10点に近くなるほど評価が低いと考えられます。

市民満足度の変化を表す、H30年度から R5年度の市民満足度指数の増減について、以下の6段階で評価しました。

市民満足度指数の増減	評価
1.0以上	A
0.5以上~1.0未満	B
0以上~0.5未満	C+
-0.5以上~0未満	C-
-1.0以上~0.5未満	D
-1.0未満	E

【(7)各項目に関する市民満足度・重要度の現状と改善すべき項目】

R5年度に実施した「未来のまちづくりアンケート」において、49の項目について、それぞれの満足度と重要度の偏差値※¹を算出し、6段階※²で評定しました。また、満足度偏差値と重要度偏差値をもとに、改善すべき項目とその強弱を示す「改善度指数※³」を算出しました。当該政策に関連する項目を記載しています。

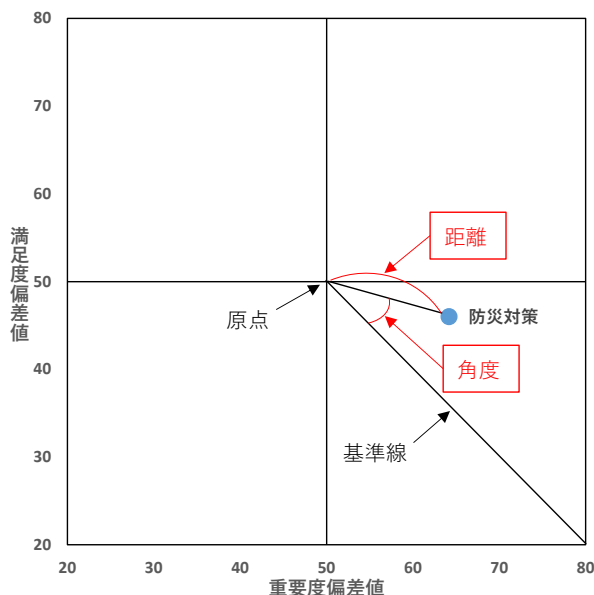
※¹偏差値は、データの位置を「平均」や「他のデータとの相対的な差」にもとづいてわかりやすく表現したものです。この値は通常50を基準として、データが平均よりどれくらい高い／低いか、またどれくらい離れているかを示します。各項目の得点が50点、標準偏差(平均からの隔たり)が10点になるように換算します。計算式は次のとおりです。

$$\text{偏差値(満足度・重要度共通)} = 10 \times (\text{各項目の得点} - \text{平均}) \div \text{標準偏差} + 50$$

※²満足度偏差値及び重要度偏差値の評定基準は以下のとおり。

偏差値	評定
65~	A
55~65	B
50~55	C+
45~50	C-
35~45	D
~35	E

※³改善度指数は、満足度偏差値と重要度偏差値をもとに、どの項目を優先して改善すべきかを判断するための指標です。特に「満足度が低いが重要度が高い項目」を特定し、改善の優先順位をつけるために活用されます。グラフの右下(満足度偏差値が低く、重要度偏差値が高い)に位置する項目ほど高い値となります。各項目の散布点の、原点からの距離と、基準線(原点と右下最下点を結んだ線)からの角度をもとに算出します。距離が長く、角度が0に近いほど改善度指数は高くなります。10以上が「即改善」、5以上が「要改善」と解釈されます。



改善度指数	判断
10～	即改善
5～	要改善
0～5	改善検討
～0	取組維持

【(8)事業の主な実績(主要な取り組み別)】

R2年度から R6年度までの当該政策における実施計画事業の主な実績を主要な取り組み別に記載しています。事業評価書に記載のあった実績をもとに記載しています。

【(9)前期基本計画期間を終えて見える現状・課題】

(3)～(7)の結果や各種データをもとに、当該政策に関する現状と課題を記載しています。また、(3)～(7)に掲載されていないデータについては(10)に記載しています。主に政策 KPI の結果や、主要な取り組みによる成果を示すと考えられるデータをもとに、現状と課題を整理しました。

各項目末の【 】について

【政策 KPI】:記載内容が政策 KPI の結果に関連していることを示します。

【主要な取り組み①～④】:記載内容が関連する主要な取り組み(①～④)に紐づいていることを示します。

【(10)前期基本計画期間を終えて見える現状・課題に関連する主なデータ】

上記(9)で示した根拠となる主なデータを掲載しています。

【(11)後期基本計画でめざす姿】

(3)～(9)で記載したことを踏まえ、後期基本計画期間(R7年度～R11年度)でめざす将来のまちの姿を記載しています。

3-1 健康増進

生涯健康で、元気に生きる！

～心と体の健康を図り、「生涯元気なまち」をめざします！～



健康増進

(1)政策のめざす姿

生涯にわたり健康であり続けるために、自分の健康は自分で守るという意識を高めること、スポーツ活動やウォーキングなどの健康増進に積極的に取り組む市民が増えるように、環境整備、普及啓発活動に努めます。また、予防の観点から将来介護のいらぬ生活が送れるようさまざまな交流機会や支援事業を実施し、生きがいをもって生活する市民を増やすとともに、介護がいらなくなるような環境づくりをします。支援が必要になる場合も、早期発見ができるよう相談事業や見守り事業の充実を図り、さらなる支援をしていきます。

(2)主要な取り組み

①まず一步。健康はウォーキングから

生涯健康であり続けるために、自分の健康は自分で守るという意識を持つ市民を増やします。

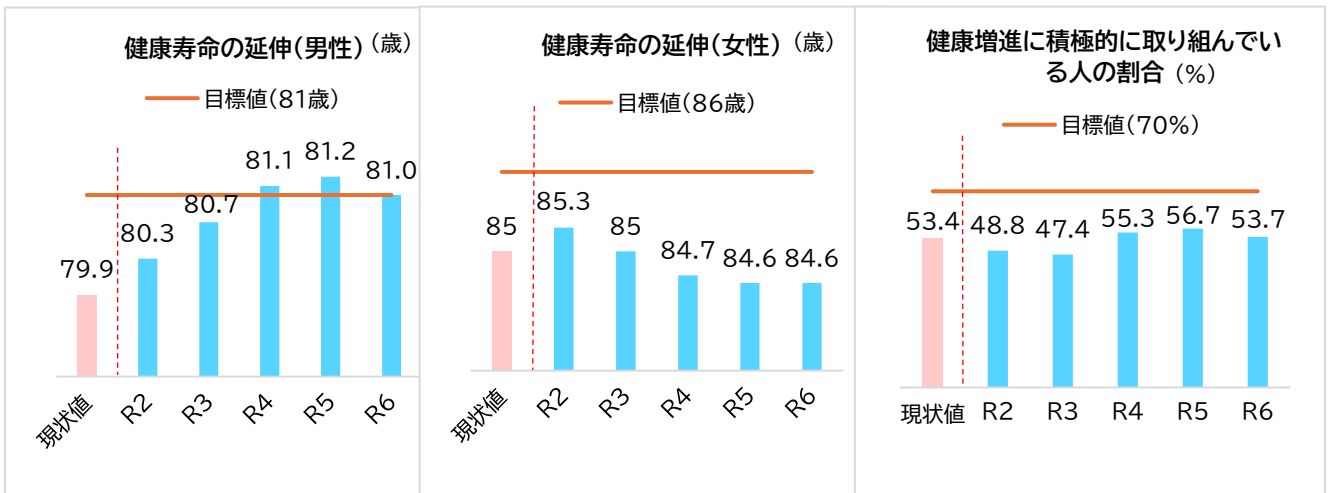
②介護のいらぬライフプラン

将来、介護のいらぬ生活が送れるよう、生きがいをもって生活できる市民を増やします。

③発達支援は、早期発見、早期療育

言葉や心身などの発達に不安感のある児童に対して、安心して子育てができるサポートをします。

(3)政策 KPI の推移



R6実績値が目標値未達成の場合は赤字

政策KPI(単位)		現状値 (H30)	目標値 (R6)	実績値					評価 (達成率)
				R2	R3	R4	R5	R6	
健康寿命の延伸(歳)	男性	79.9	81	80.3	80.7	81.1	81.2	81	A (100%以上)
	女性	85	86	85.3	85	84.7	84.6	84.6	D (0%未満)
健康増進に積極的に取り組んでいる人の割合(%)		53.4	70	48.8	47.4	55.3	56.7	53.7	C (0%以上 50%未満)

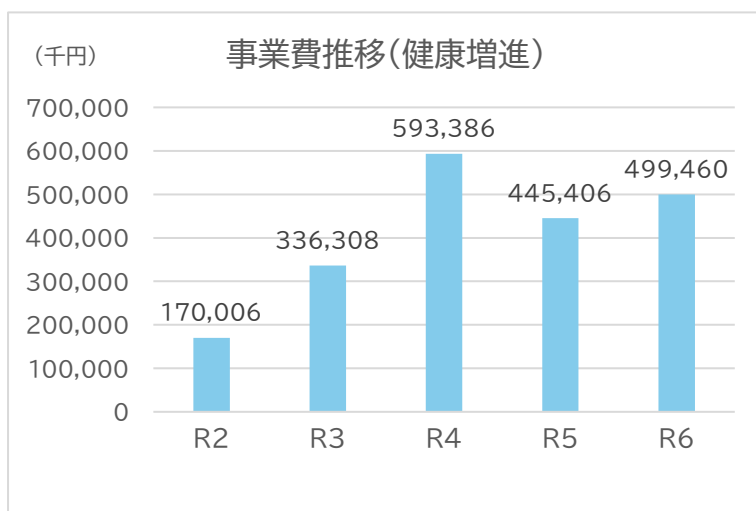
(4)事業 KPI の推移

実績値が目標値未達成の場合は赤字

事業名	所管課	事業 KPI(単位)	上段は目標値、下段は実績値					備考
			R2	R3	R4	R5	R6	
食生活改善業務		朝食を週4回以上食べる人の割合(%)	95.5	95.7	95.7	95.7	95.7	
			94.7	94.5	94	93.9	93	
健康づくり事業		特定健診メタボリックシンドローム該当者の割合(%) ※減少	12.5	12.2	17.5	17.4	17.3	
			16.6	17.8	17.7	18.1	16.1	
ヘルステック健康まちづくり事業	健康課	ヘルステックセンター利用者数(人)		—	—	3000	3000	R3新規事業
				—	—	743	751	R5指標変更
健康データ調査分析事業(定住)		自分は健康であると思う人の割合(%)		—	—	86	87	R3新規事業
				—	—	76.1	74.9	R5指標変更
健康啓発活動等支援事業		献血者数(人)			1,050	1,100	1,150	R4新規事業
					1,170	1,046	1,112	
みのかも健康の森活用事業	農林課	健康の森入場者数(人)	80,000	81,000	81,500	73,000	73,000	
			41,000	49,000	67,000	68,310	79,043	
都市公園整備事業	土木課	市民満足度調査による住みよいまちと感じる人の割合(%)	75	75	75	75	75	
			75.7	75	70.7	70.1	70.1	
生涯スポーツ推進事業		参加者数(①スポーツフェスティバル+②出前講座)(人)	710	740	770	800	320	
			198	未実施	139	305	264	
ウォーキング推進事業	スポーツ	「ウォークみのかも」参加者数(人)	2,400	2,500	2,600	2,600	1,800	
			538	1,155	1,441	1,388	1,286	
市民大会開催事業	振興課	市民大会参加者数(人)	3,600	3,600	3,600	3,600	2,100	
			未実施	未実施	500	2,063	1,910	
ちゅうたいクラブ事業		ちゅうたいクラブ参加者総数(人)	20,000	20,500	21,000	21,000	21,000	
			7,712	12,905	18,310	19,263	20,394	

事業名	所管課	事業 KPI(単位)	上段は目標値、下段は実績値					備考
			R2	R3	R4	R5	R6	
牧野ふれあい広場 整備事業	スポーツ	牧野ふれあい広場の整備率 (%)	24.84	50.51	50.13	65.06	100	
			24.84	38.12	42.79	64.54	100	
かもけんウォーキン グ事業(定住)	振興課	参加者数(人)		0	200	200	200	R3新規事業
				未実施	未実施	120	131	
市民ミュージアム活 動事業	文化振興 課	市民ミュージアム活動事業参 加者の満足度(%)	80	80	80	80	80	
			100	98.7	98.3	93.1	95.3	
介護予防事業	高齢福祉 課	介護認定を受けずに生活して いる高齢者の割合(%)				84	84	R5新規事業
					83.6	83.7		
地域介護予防活動 支援事業	課	サロン等高齢者活動参加数 (人)					1,715	R6新規事業
							4,713	
幼児療育支援事業 (定住)	子育て支 援課	受講内容が療育に活かした職 員の割合(%)	90	90	90	90	90	
				100	100	100	100	100
カナリヤの家管理運 営事業	課	利用者の満足度(%)	—	80	80	90	90	R3指標変更
				—	68	90	95	
発達支援事業	学校教育 課	各相談事業での支援対象児ス クリーニング人数と支援対象 件数(件)	250	250	250	250	250	
			210	306	370	390	372	
教育支援事業	課	児童生徒が落ち着いて学習に 取り組むことができるよう環 境が整備された学級(クラス)	41	42	43	60	60	
			41	42	44	55	54	

(5)事業費の推移



(単位:千円)

事業名	所属課	R2	R3	R4	R5	R6	備考
食生活改善業務	健康課	172	432	340	359	397	
健康づくり事業		3,254	4,987	9,581	8,726	1,988	
ヘルステック健康まちづくり事業			8,353	5,461	3,204	3,401	R3新規事業
健康データ調査分析事業 (定住)			78	156	117	78	R3新規事業
健康啓発活動等支援事業				419	423	1,012	R4新規事業
とびだせ保健師事業			169	118			R3終了事業
WalkableCity推進事業			868	0			R3終了事業
みのかも健康の森活用事業	農林課	21,539	31,805	31,973	31,973	30,154	
都市公園整備事業	土木課	110,527	94,390	90,929	126,059	119,833	
生涯スポーツ推進事業	スポーツ振興課	339	116	204	421	394	
ウォーキング推進事業		1,097	1,422	996	1,428	1,221	
市民大会開催事業		220	282	624	456	1,265	
ちゅうたいクラブ事業		5,266	5,931	6,873	7,125	7,529	
牧野ふれあい広場整備事業		4,663	164,786	426,618	239,092	265,230	
かもけんウォーキング事業(定住)				53	0	449	248
市民ミュージアム活動事業	文化振興課	967	1,630	1,641	1,782	1,989	
介護予防事業	高齢福祉課				15,817	2,406	R5新規事業
地域介護予防活動支援事業						14,890	R6新規事業 (一般会計)
地域介護予防活動支援事業		12,795	14,221	15,167			R4終了事業 (介護保険会計)
介護予防普及啓発事業		809	647	1,144			R4終了事業
介護予防把握事業		2,067	864	1,106			R4終了事業
幼児療育支援事業(定住)		450	320	522	420	641	
カナリヤの家管理運営事業	子育て支援課	3,821	3,926	4,873	4,926	44,396	
発達支援事業	学校教育課	900	563	1,164	1,374	1,307	
教育支援事業		83	1,384	1,018	1,255	1,081	
	合計	170,006	336,308	593,386	445,406	499,460	
	5年間合計					2,044,566	

(6)各項目に関する5年前からの市民満足度の変化

項目	市民満足度		増減	評価
	H30	R5		
健康づくりの推進	-0.01	0.74	0.75	B
スポーツ活動の推進	0.23	0.35	0.12	C+
介護・高齢者福祉の推進	0	0.07	0.07	C+
発達支援の推進 ※H30は調査未実施		-0.26		

(7)各項目に関する市民満足度・重要度の現状と改善すべき項目

項目	満足度		重要度		改善度指数	
	偏差値	評定	偏差値	評定	数値	判断
健康づくりの推進	59.5	B	64.9	B	2.5	改善検討
スポーツ活動の推進	47.3	C-	30.2	E	-8.3	取組維持
介護・高齢者福祉の推進	53.5	C+	68.4	A	7.1	要改善
発達支援の推進	43.2	D	49.8	C-	3.3	改善検討

(8)事業の主な実績(主要な取り組み別)

①まず一歩。健康はウォーキングから

- ・ウォーキングイベントの開催
- ・市民大会の開催
- ・スポーツフェスティバル、出前講座の開催
- ・牧野ふれあい広場の整備
- ・食生活改善推進員養成講座(栄養教室)の開催
- ・健康教育、健康相談の実施
- ・みのかも健康の森の施設整備の実施(時計台修繕、パーゴラ設置)
- ・前平公園の大型複合遊具の整備

②介護のいないライフプラン

- ・介護予防教室の開催
- ・美濃加茂市民ミュージアムにおける市民向け講座の開催
- ・自主サークル団体に対するリハビリテーション専門職の派遣
- ・介護予防に資するボランティア活動や住民主体で運営されている自主サークル活動に対する費用補助の実施

③発達支援は、早期発見、早期療育

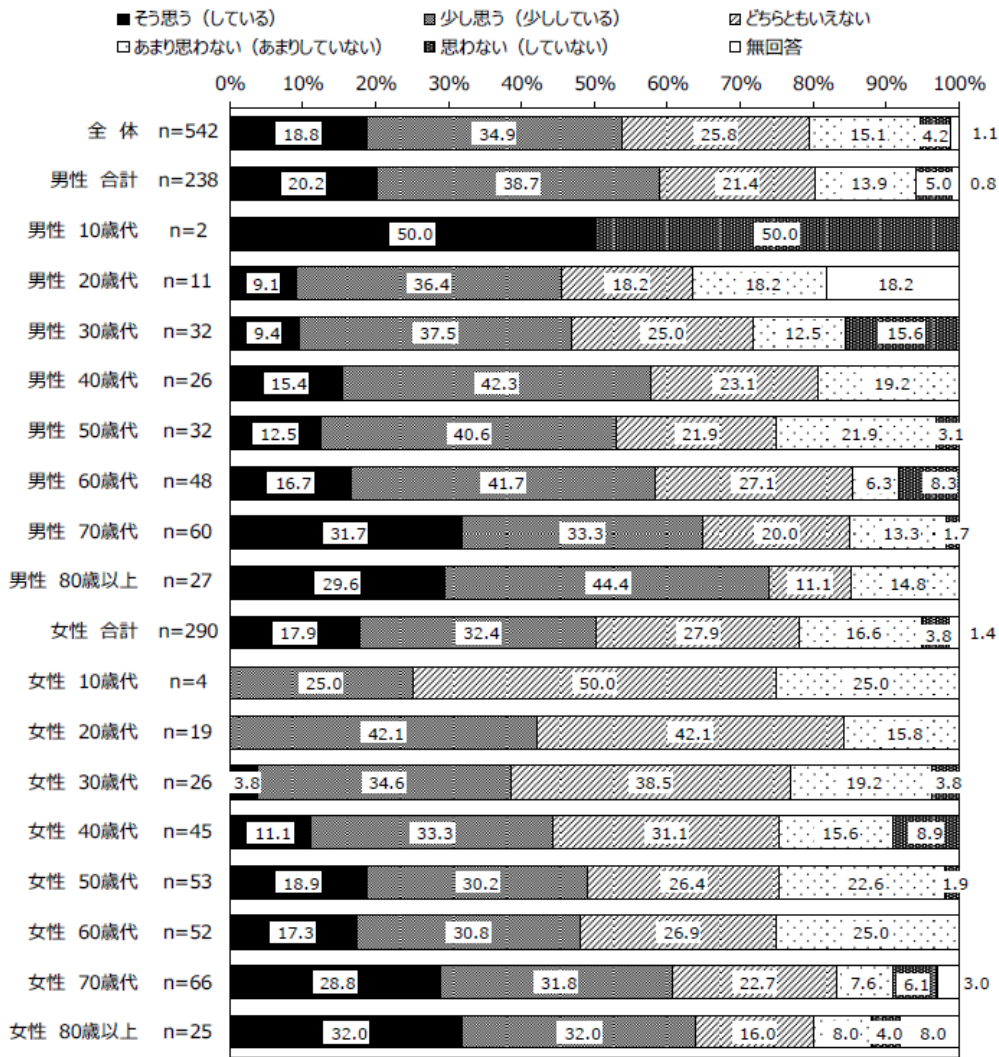
- ・専門職等(作業療法士、オプトメトリス、臨床心理士)の派遣支援
- ・人材育成研修の開催
- ・支援を必要とするこどもをもつ保護者に対する相談支援の実施

- ・個人支援療育、集団支援療育、食事指導、親子療育の実施
- ・保育所等訪問支援の実施
- ・関係機関へのアウトリーチ相談等、地域支援の実施
- ・発達支援対象児早期発見と支援内容検討、発達相談・巡回相談対象児の見守りのための、公私立保育園公開保育への参加
- ・あじさい発達相談の実施
- ・巡回発達相談の実施

(9)前期基本計画期間を終えて見える現状・課題

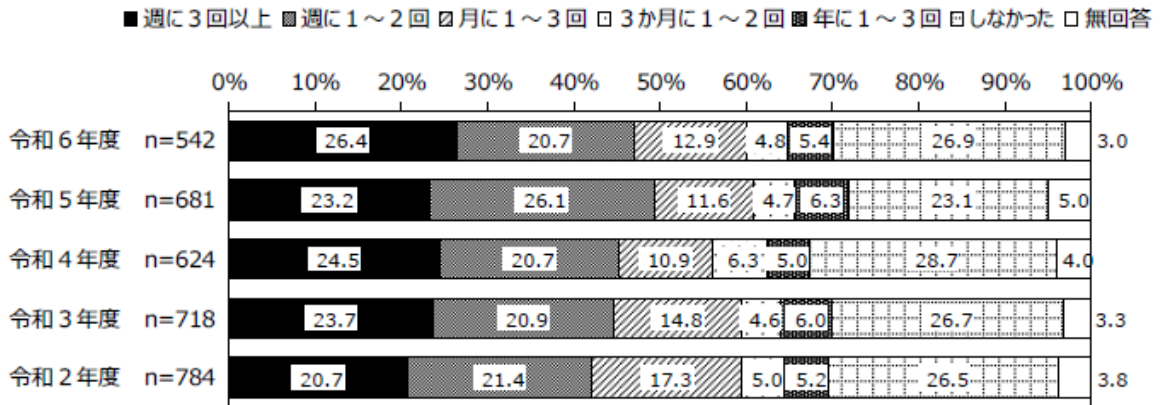
- ・男性の健康寿命はR6年度に81歳と目標値を達成していますが、女性の健康寿命は年々減少傾向にあり、R6年度が84.6歳となっています。【政策 KPI】
- ・健康増進に積極的に取り組む人の割合は、R6年度53.7%と現状値から横ばいとなっています。特に20代・30代の若年層は男女ともに50%を下回っています。【政策 KPI】
- ・「健康づくりの推進」について市民満足度の変化は改善を示しています。【主要な取り組み①】
- ・スポーツや運動をしている人の割合(週1回以上実施)は依然として十分な水準に達しておらず、若年層の女性が特に低くなっています。また、どうすればスポーツや運動をするかについて、「時間があれば」という回答が最も多くなっています。【主要な取り組み①】
- ・「介護・高齢者福祉の推進」について、市民満足度の変化は横ばいとなっており、改善度指数が高くなっています。【主要な取り組み②】
- ・要介護認定率は上昇傾向であり、今後も増加が想定されます。【主要な取り組み②】
- ・生きがいをもって生活できる市民を増やすことをめざす中、生きがいを持って生活できている人の割合は62.9%となっており、介護リスクが高まる60代、70代はそれを下回っています。【主要な取り組み②】
- ・「発達支援の推進」について、市民満足度(R5年度)が低くなっています。【主要な取り組み③】
- ・発達支援が必要な児童の割合が上昇傾向にあり、今後も増加が想定されます。【主要な取り組み③】
- ・こどもの発達に気になることがある保護者は、子育ての環境や支援に対する満足度は特に低くなっています。【主要な取り組み③】

(10)前期基本計画期間を終えて見える現状・課題に関連する主なデータ
健康増進に積極的に取り組んでいる人の割合(R6年度:性別・年代別)



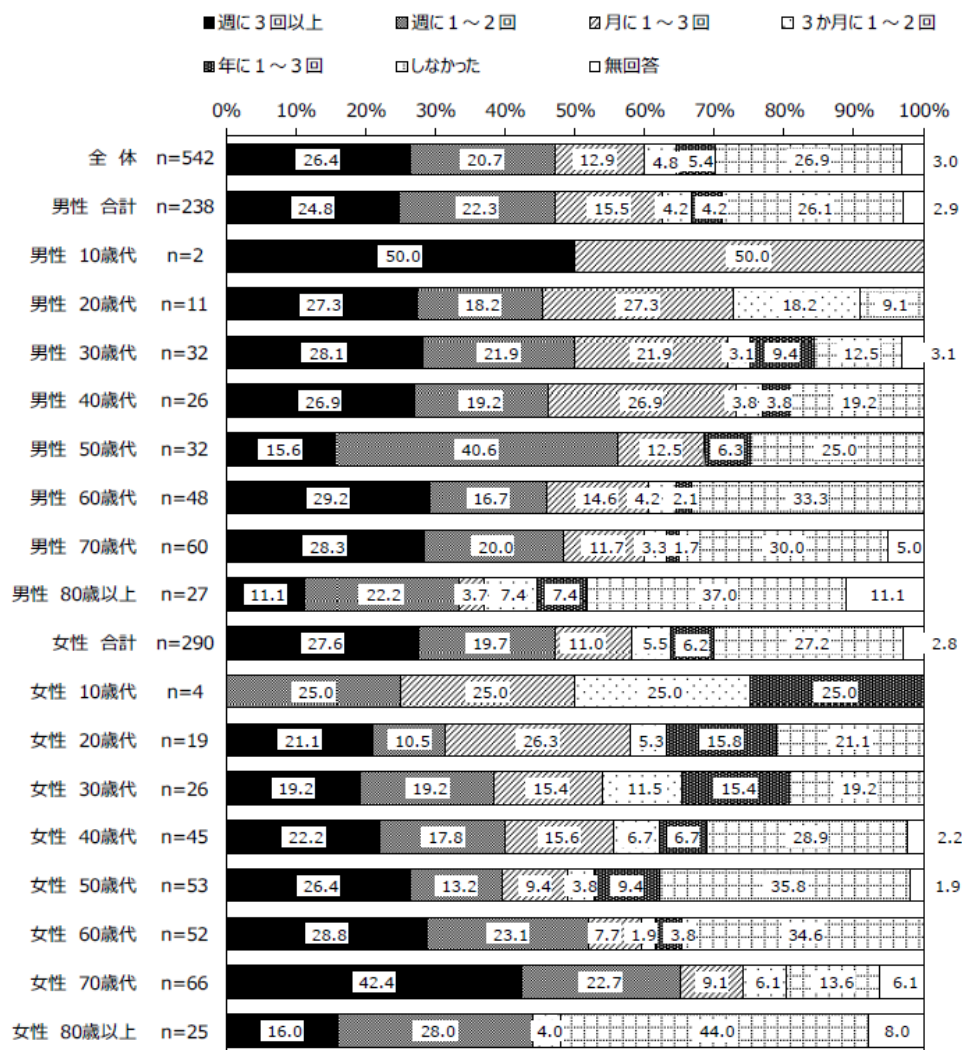
出典:市民満足度調査

スポーツや運動をしている人の割合の推移(年度別)

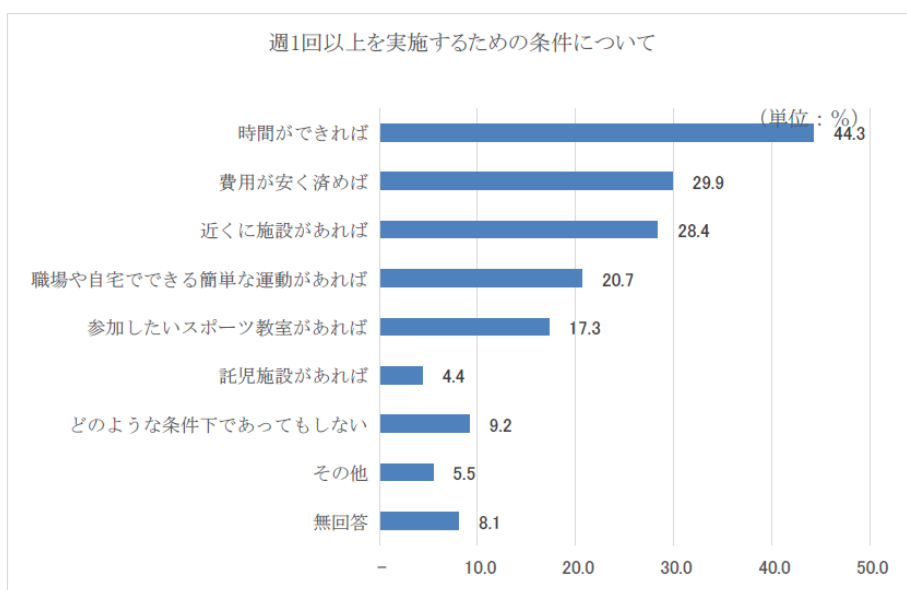


出典:市民満足度調査

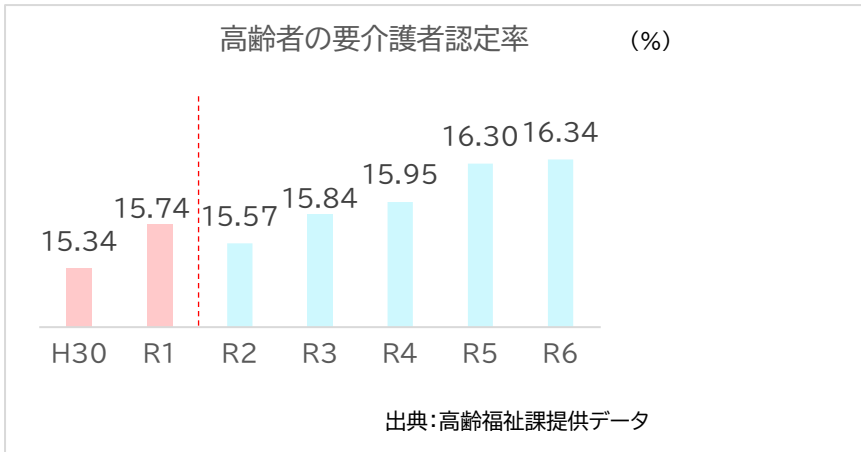
スポーツや運動をしている人の割合(R6年度:性別・年代別)



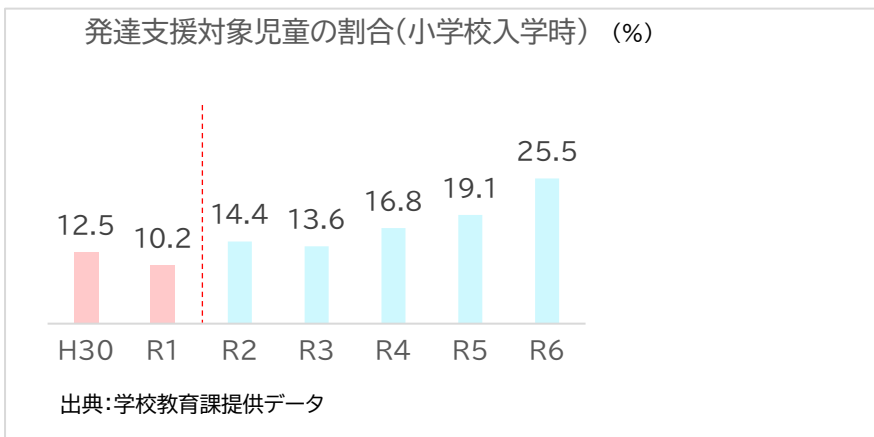
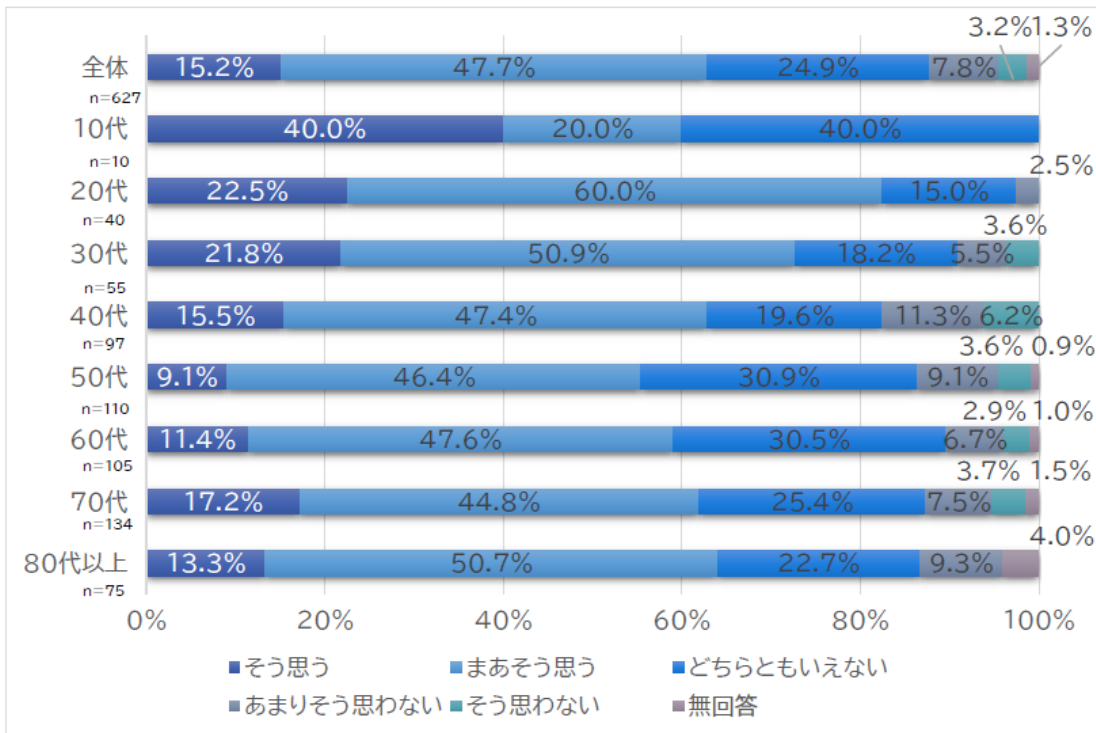
出典:市民満足度調査



出典:市民満足度調査



あなたは生きがいを持って生活できていますか(年代別)



美濃加茂市における子育ての環境や支援への満足度(就学前児童を持つ保護者)

		回答者数 n=	満足して いない	あまり満 足してい ない	ふつう	やや満足 している	非常に満 足してい る	無回答
全体		733	9.0%	18.4%	47.9%	19.2%	4.6%	0.8%
子育てにお ける感情	楽しいと感じることの方が多い	422	7.8%	14.9%	49.5%	21.1%	5.9%	0.7%
	楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらいある	277	10.1%	24.9%	44.8%	17.3%	2.5%	0.4%
	辛いと感じることの方が多い	15	20.0%	0.0%	60.0%	6.7%	6.7%	6.7%
	その他	5	0.0%	20.0%	40.0%	20.0%	20.0%	0.0%
	わからない	9	11.1%	11.1%	66.7%	11.1%	0.0%	0.0%
子どもの発 達について	気になることがある	136	10.3%	21.3%	53.7%	11.8%	2.2%	0.7%
	特に気になることはない	592	8.8%	17.7%	47.0%	20.6%	5.2%	0.7%

出典:子育て支援に関するアンケート調査

(11)後期基本計画でめざす姿

すべての世代が健康の重要性を自覚し、食生活や運動などを通じた生活習慣の改善に取り組む環境を整え、ライフステージに応じた健康増進を推進します。市民がスポーツを「する・みる・ささえる」の3つの視点で楽しむ機会を充実させます。高齢者が生きがいを持ち、元気に暮らせる健康づくりや介護予防を支援します。また、児童発達支援センターを充実させ、多様な療育ニーズに応える体制を構築し、早期支援を提供します。

3-2 女性若者活躍



女性若者活躍

女性や若者が輝き、スポットライトが当たるまち！

～女性や若者が輝き、自分らしく生きられるまちをめざします！～

(1)政策のめざす姿

女性や若者が自分らしく生きられるよう、ライフ・ワーク・バランスを整え、夢や希望がかなえられるような子育て環境の支援を充実させます。

また、子育てについての悩みを一人で抱え込まないように、みんなで一緒に子育てできる仕組みづくりをするとともに、保護者も一緒に成長できるような取り組みも充実させていきます。

そして、こども達が成長していく中で、自ら楽しく学べるような魅力ある教育環境を整備することで、地域への愛着を持ち、女性や若者の夢が叶えられることができるまちづくりをめざします。

(2)主要な取り組み

①みんなにやさしく、楽しく子育て

女性が自分らしく過ごせるまちをめざして、それぞれのライフステージに合った子育て支援をします。

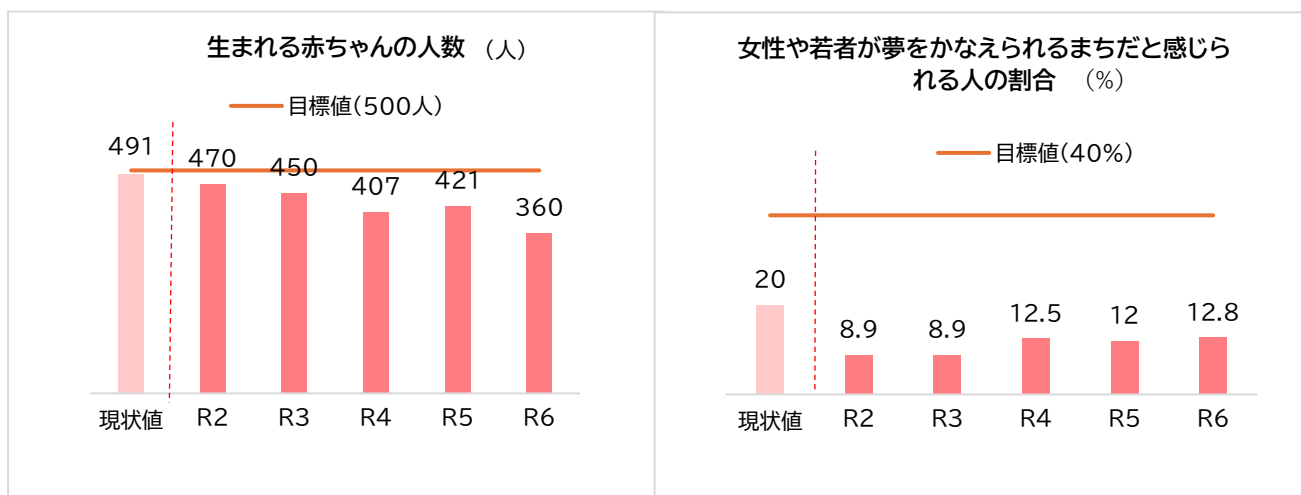
②チャレンジ。自分で学べる教育支援

こども達が成長していく中で、学ぶことに楽しさを感じ自ら学びたいと思うような魅力ある教育をしていきます。

③若者のチカラと生涯学習で未来を

地域社会の担い手として、若い世代が将来活躍できるよう、まちづくり活動への参加につなぐための支援をします。

(3)政策 KPI の推移



R6実績値が目標値未達成の場合は赤字

政策KPI(単位)	現状値 (H30)	目標値 (R6)	実績値					評価 (達成率)
			R2	R3	R4	R5	R6	
生まれる赤ちゃんの人数(年間出生数500人)を維持(人)	491	500	470	450	407	421	360	D (0%未満)
女性や若者が夢を叶えられるまちだと感じる人の割合(%)	20	40	8.9	8.9	12.5	12.0	12.8	D (0%未満)

(4)事業 KPI の推移

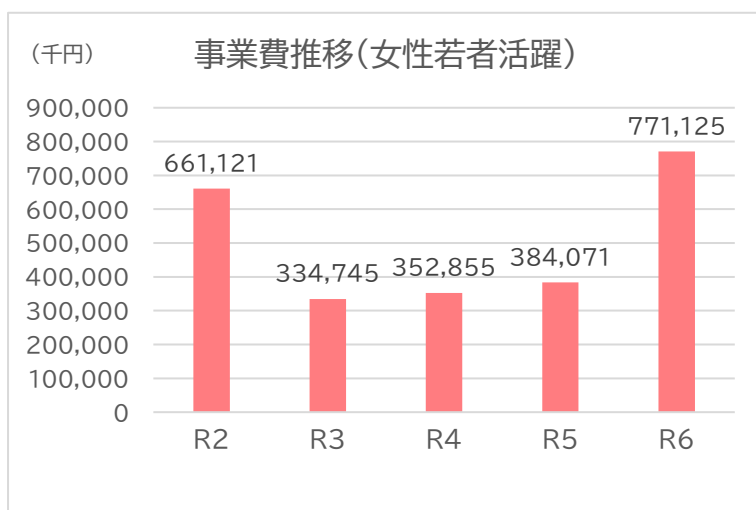
実績値が目標値未達成の場合は赤字

事業名	所管課	事業 KPI(単位)	上段は目標値、下段は実績値					備考
			R2	R3	R4	R5	R6	
女性活躍推進事業	ひとづくり課	女性活躍支援センター利用者及び講座受講者等満足度(%)	—	—	—	90	90	R5指標変更
			—	—	—	98.4	99	
妊産婦健康診査事業	健康課	妊婦健康診査受診率(%)	—	—	—	75	75	R5指標変更
—		—	—	85.5	78.7			
乳幼児健康診査事業		健診受診率(%)	99	99	99	99	99	
—		98.9	99	98	98.1	98.4		
妊娠期からの支援事業	子育て支援課	あじさい子育てひろばの利用者数(人)	—	—	—	1,200	1,200	R5指標変更
—			—	—	1,552	1,351		
子育て支援事業	子育て支援課	子育て関係事業の参加者数(人)	—	—	—	12,500	17,200	R5指標変更
—			—	—	17,374	18,897		
地域子育て支援拠点施設運営事業	子育て支援課	子育て支援拠点の参加者数(人)	—	—	—	17,500	20,000	R5指標変更
—			—	—	19,485	21,271		
ファミリー・サポート・センター事業(定住)	子育て支援課	ファミサポ利用者数(人)	780	800	830	900	950	
—			641	1,532	901	1,366	1,312	
乳幼児期親子支援事業	子育て支援課	乳幼児学級参加者の翌年度継続率(%)	—	—	—	—	60	R6指標変更
—			—	—	—	45.6		
児童保育対策事業	子育て支援課	病児保育の利用登録者数(人)	—	—	—	180	180	R5指標変更
—			—	—	150	152		
保育園ICT活用事業	こども未来課	本事業がスキルアップに有効と感じる保育士の割合(%)	80	85	85	90	90	
—			91	90	90	90	90	
放課後児童健全育成事業	こども未来課	放課後児童クラブ利用者の満足度(「普通」以上)(%)	97	97	97	97	97	
—			97.8	98	98	99	97	

事業名	所管課	事業 KPI(単位)	上段は目標値、下段は実績値					備考
			R2	R3	R4	R5	R6	
里山保育事業	こども未来課	里山保育(保育内容)の満足度(%)				—	80	R5新規事業
						—	82	R6指標変更
地域教育推進事業	ひとづくり	地域教育推進事業「楽習ひろば」参加者数(年間延べ人数)(人)	5,000	5,000	3,000	3,500	3,800	
			2,991	2,757	4,350	4,166	3,699	
若者デジタル人材育成事業	課	もっとデジタルに触れたい、学びたいと思う若者(保護者等を含む)の数(割合)(%)				80	80	R5新規事業
						73.3	85	
学習活用事業	文化振興課	「文化の森わくわくプログラム」(フォレストくらぶ・ふらっとみゅーじあむ)の満足度(%)	80	80	80	80	80	
			98.6	98.5	96.7	83.5	81	
科学のふしぎ解決学習推進事業		生活習慣アンケート「学校の授業は、楽しいですか」当てはまる、どちらかと言えば当てはまると答えた児童生徒の割合(%)	—	—	—	90	90	R5指標変更
			—	—	—	92	88	
フロム0歳プラン推進事業		「特色ある学校づくり」の報告に対する教育委員評価 B 以上の率(%)	100	100	100	100	100	
			80	90	90	90	100	
学外講師派遣推進事業		学外講師による学習や活動の児童生徒の満足度(%)	95	95	95	95	95	
			90	90	93.1	95	95	
英語教育推進事業	学校教育課	英検IBA3級程度の生徒の割合(%)	47	48	49	50	50	
			49	36	52	56	42	
教育相談・適応指導教室推進事業		「あじさい教室」在籍児童生徒の学校復帰(含む高校進学者数)(%)	70	70	70	70	70	
			53	53	56	58	53	
情報教育推進事業		児童生徒がタブレットを使って毎日学習する活用頻度の割合(%)	—	50	50	50	50	R3指標変更
			—	23	36	47	37	
豊かな体験推進事業		興味関心が高まり、参加してよかったと回答した参加者の割合(%)				80	80	R5新規事業
						86	94	
地域クラブ活動推進事業		部活動が地域移行した割合(%)				30	60	R5新規事業
						39	54	

事業名	所管課	事業 KPI(単位)	上段は目標値、下段は実績値					備考
			R2	R3	R4	R5	R6	
若者と未来をつなぐ事業	ひとづくり課	若者活躍に関する事業に関わった若者の数(人)	—	—	—	375	100	R5指標変更
			—	—	—	357	104	
大学との連携推進事業		大学機関及び学生との連携事業数(事業)	4	4	4	6	6	
			8	5	4	6	5	
生涯学習活動推進事業		生涯学習施設開催事業参加者数(生涯学習センター分)(人)	9,000	1,500	1,500	8,000	4,000	
			2,992	1,146	2,128	3,520	4,108	
青少年健全育成推進事業		青少年の健全育成活動に関わった人数(人)				450	450	R5新規事業
						347	360	
成人式推進事業		成人式に参加した人の数(人)					300	R6新規事業
							483	

(5)事業費の推移



(単位:千円)

事業名	所属課	R2	R3	R4	R5	R6	備考
女性活躍推進事業	ひとづくり課	2,281	3,746	1,861	3,205	2,601	
妊産婦健康診査事業	健康課	59,133	58,923	56,263	53,794	49,662	
乳幼児健康診査事業		6,892	6,836	4,419	8,302	8,389	
妊娠期からの支援事業		7,061	5,850	5,899	7,373	6,929	
子育て支援事業	子育て支援課	10,281	10,785	20,718	26,780	24,254	
地域子育て支援拠点施設運営事業		998	10,306	2,736	2,069	2,451	
ファミリー・サポート・センター事業(定住)		8,556	8,869	8,804	8,418	10,644	
乳幼児期親子支援事業		225	326	240	286	280	

事業名	所属課	R2	R3	R4	R5	R6	備考
児童保育対策事業	子育て支援課	10,266	10,896	20,048	13,343	16,133	
保育園ICT活用事業	こども未来課	4,318	3,780	5,254	3,967	3,763	
放課後児童健全育成事業		111,265	114,568	116,572	130,285	143,315	
里山保育事業					1,373	2,316	R5新規事業
児童館管理運営事業		485	308	376			R4終了事業
地域教育推進事業	ひとづくり課	2,458	2,886	4,473	4,251	4,251	
若者デジタル人材育成事業					976	761	R5新規事業
ふるさと検定事業		306	194	300	245		R5終了事業
学習活用事業	文化振興課	4,292	5,212	5,839	5,980	7,289	
科学のふしぎ解決学習推進事業	学校教育課	3,472	6,182	7,505	4,508	5,730	
フロム0歳プラン推進事業		10,490	11,299	11,129	11,057	11,190	
学外講師派遣推進事業		843	992	1,121	818	767	
英語教育推進事業		21,473	21,501	21,425	19,705	19,749	
教育相談・適応指導教室推進事業		309	232	272	348	392	
情報教育推進事業		389,567	44,228	48,327	60,569	431,148	
豊かな体験推進事業					914	5,046	R5新規事業
地域クラブ活動推進事業					4,022	4,203	R5新規事業
小規模特認校制度推進事業		462					R2終了事業
若者と未来をつなぐ事業		5,393	5,267	7,104	5,348	2,629	
大学との連携推進事業	218	874	1,202	1,175	10		
生涯学習活動推進事業	77	685	968	2,194	2,245		
青少年健全育成推進事業				2,766	2,494	R5新規事業	
成人式推進事業					2,484	R6新規事業	
合計		661,121	334,745	352,855	384,071	771,125	
5年間合計		2,503,917					

(6)各項目に関する5年前からの市民満足度の変化

項目	市民満足度		増減	評価
	H30	R5		
母子保健の推進	0.42	0.48	0.06	C+
子育て支援の推進	0.56	0.41	-0.15	C-
保育の充実 ※H30は調査未実施		0.56		
ワークライフバランスの推進 ※H30は調査未実施		0.15		
学校教育の充実	0.8	0.19	-0.61	D
青少年の健全育成	0.19	0.11	-0.08	C-

項目	市民満足度		増減	評価
	H30	R5		
生涯学習の推進	0.05	-0.01	-0.06	C-

(7)各項目に関する市民満足度・重要度の現状と改善すべき項目

項目	満足度		重要度		改善度指数	
	偏差値	評定	偏差値	評定	数値	判断
母子保健の推進	46.4	C-	48.6	C-	1.0	改善検討
子育て支援の推進	48.2	C-	55.6	B	4.1	改善検討
保育の充実	45.0	D	37.3	D	-3.5	取組維持
ワークライフバランスの推進	50.0	C+	45.3	C-	-2.4	取組維持
学校教育の充実	43.3	D	43.3	D	0.0	改善検討
青少年の健全育成	44.1	D	40.8	D	-1.5	取組維持
生涯学習の推進	44.4	D	41.2	D	-1.5	取組維持

(8)事業の主な実績(主要な取り組み別)

①みんなにやさしく、楽しく子育て

- ・みのかも女性活躍支援センター「リオラ」の運営
- ・キャリアデザイン、キャリアアップ等のセミナー、相談の実施
- ・MIMOTE の活用
- ・放課後児童クラブの運営
- ・各園交流保育の実施
- ・みのかも保育指針の作成
- ・保育士の岐阜県森林アカデミーの科目履修
- ・ファミリー・サポート・センターの運営
- ・乳幼児期家庭教育学級の開級

②チャレンジ。自分で学べる教育支援

- ・楽習ひろばの実施
- ・文化の森の学習活用
- ・サイエンス学習、サイエンスワールドでの体験学習
- ・あじさい賞表彰(科学社会科作品、児童会活動等)
- ・小中学校11校で特色ある学校づくりを実施(坪内逍遥の学習、学力向上の取組、一輪車活動等)
- ・学習や体験活動、部活動に対する、外部人材の教育力の活用(米づくり指導、歯科学習指導、音楽・合唱指導、家庭科・ミシン指導、楽器指導)
- ・小学校5・6年生外国語におけるネイティブスピーカーによる英語指導
- ・小学校外国語活動における英語活動等支援員による授業支援
- ・中学校英語授業におけるネイティブスピーカーによる英語指導

- ・中学校3年生における英検IBAの実施
- ・学校での集団生活への不適応児童生徒に対する教育相談・適応指導
- ・情報機器を用いた授業を推進
- ・自然やいきものとのふれあい授業の実施。(ヤギさんふれあい事業、ふるさと木曾川を感じる体験研修)
- ・ICTを活用した体験講座の実施(プログラミング講座)
- ・保護者クラブ活動の推進

③若者のチカラと生涯学習で未来を

- ・市民企画講座の開催
- ・まちづくり出前講座の開催
- ・地域活性化スクールの実施
- ・居場所づくりワークショップの実施
- ・若者実践グループ(MKサークル)の実施
- ・STEAM教育の展開
- ・岐阜大学、中部学院大学、岐阜聖徳学園大学・短期大学部、正眼短期大学との連携
- ・青少年の主張大会の実施
- ・ジュニアリーダーズクラブ活動の実施
- ・美濃加茂成人式の開催

(9)前期基本計画期間を終えて見える現状・課題

- ・出生数は年々減少しています。また、合計特殊出生率は全国や岐阜県の平均よりは高いものの、低下しており、こどもをもう一人産み育てるためには、経済的支援(手当)や保育料の無償化、男女ともに仕事と育児を両立できる環境づくりが求められています。【政策 KPI】
- ・美濃加茂市が「女性や若者が夢を叶えられるまち」と認識する市民は少なく、R2年度～R6年度の間は低く推移しています。特に、子育て世代である女性20代は10.5%、女性30代では0%と低迷しています。【政策 KPI】
- ・「子育て支援の推進」について、市民満足度の変化はほぼ横ばいで推移しています。また、市民にとって重要度が高いことに加え、改善度指数が高くなっています。【主要な取り組み①】
- ・子育てについて地域で支え合う雰囲気があると感じる人の割合は H30年度(20.5%)から R5年度(25.6%)と約5ポイント向上しましたが、太田地区、古井地区、加茂野地区では平均を下回っています。【主要な取り組み①】
- ・自ら学びたいと思うような魅力ある教育を進め、「課題の解決に向けて、自分で考え自分から取り組んでいると思う児童生徒の割合」は全国平均より高く推移しています。【主要な取り組み②】
- ・「学校教育の充実」について、市民満足度は低下しています。【主要な取り組み②】
- ・小中学校における100人当たりの不登校児童生徒は R2年度から R5年度にかけて倍近くに増加しています。

・美濃加茂市に誇りや愛着を感じている人の割合はR6年度が72.5%となっており、R2年度の63.9%より大きく向上しています。また、20代・30代の割合はR2年度に平均を下回っていましたが、R6年度は平均を上回っています。【主要な取り組み③】

・R5年度に実施した高校生世代へのアンケートでは、「次の場所は、今のあなたにとってほっとできる場所、居心地の良い場所などになっていますか」との問いに対して「インターネット空間(SNS など)」が78%、「地域(図書館、公民館、公園など)」が72%と、若者が地域社会の担い手になることをめざす中、若者の居場所が地域よりもネット空間に依存する傾向が見られました。【主要な取り組み③】

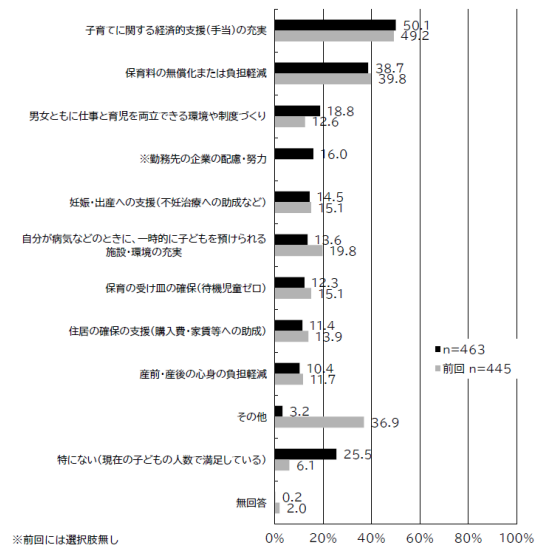
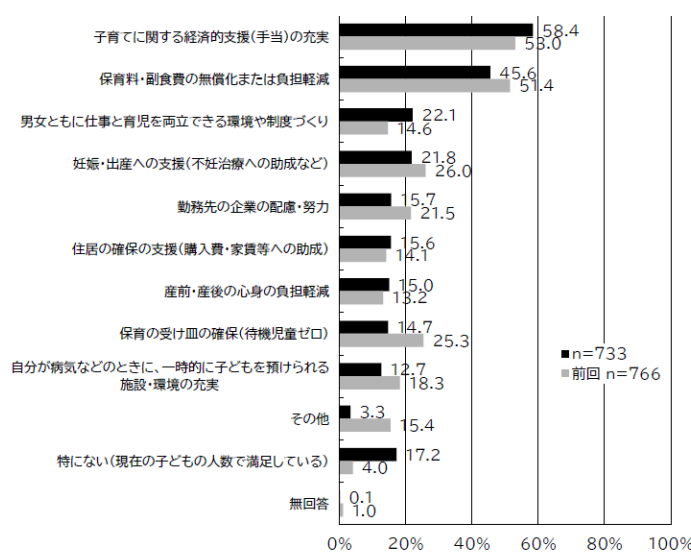
(10)前期基本計画期間を終えて見える現状・課題に関連する主なデータ



どのような支援があれば、子どもをもう一人産み育てたいと思いますか。

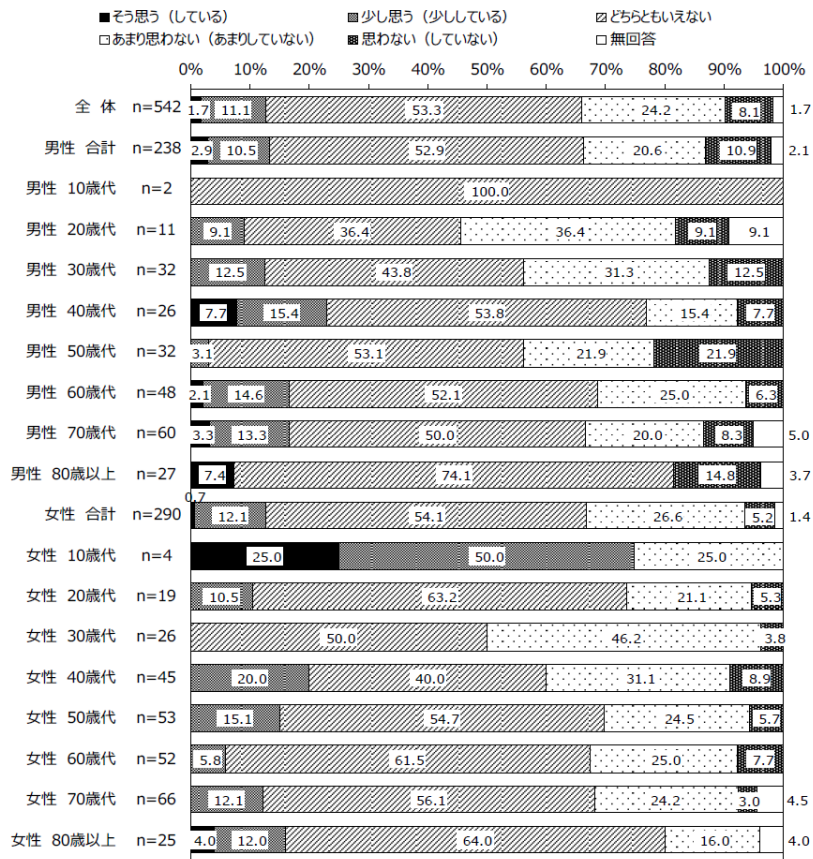
就学前児童

就学後



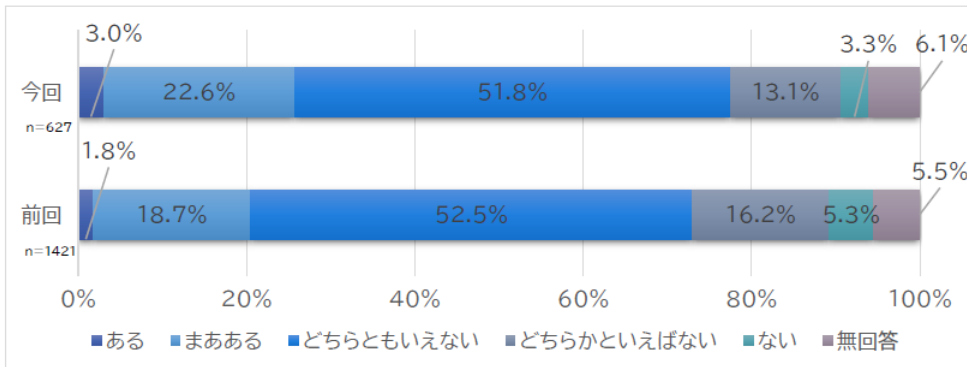
出典:子育て支援に関するアンケート調査

女性や若者が夢を叶えられるまちだと感じる人の割合(R6年度:性別、年代別)

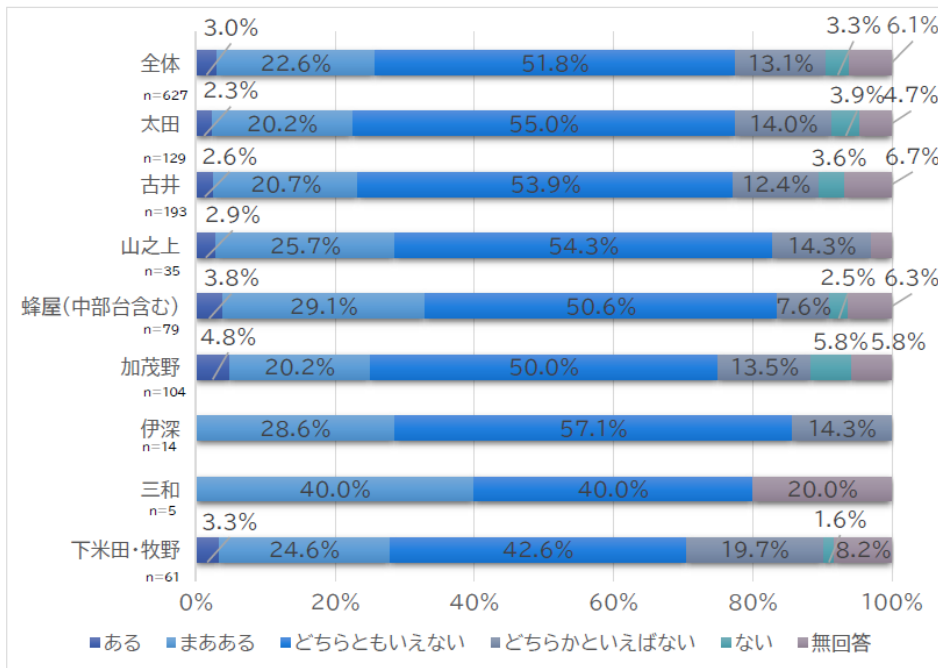


出典:市民満足度調査

子育てについて地域で支え合う雰囲気があると感じますか。



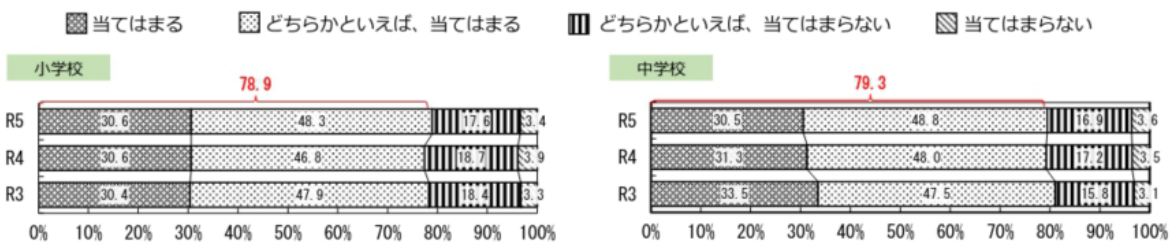
【居住地区別】



出典:未来のまちづくりアンケート

年度		2019	2021	2022	2023
課題の解決に向けて、自分で考え自分から取り組み組んでいると思う児童生徒の割合	小学6年	80.2%	82.4%	81.1%	79.6%
	中学3年	82.0%	88.5%	82.6%	85.9%

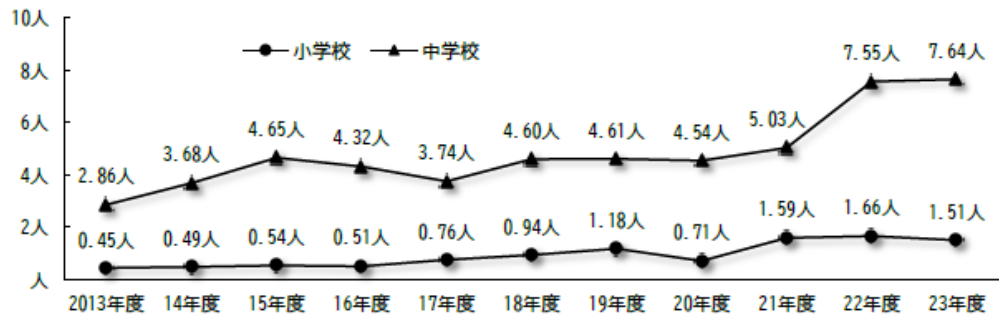
【全国】



出典:全国学力・学習状況調査(文部科学省)

(5) 不登校児童生徒の状況について *基本目標2 関連

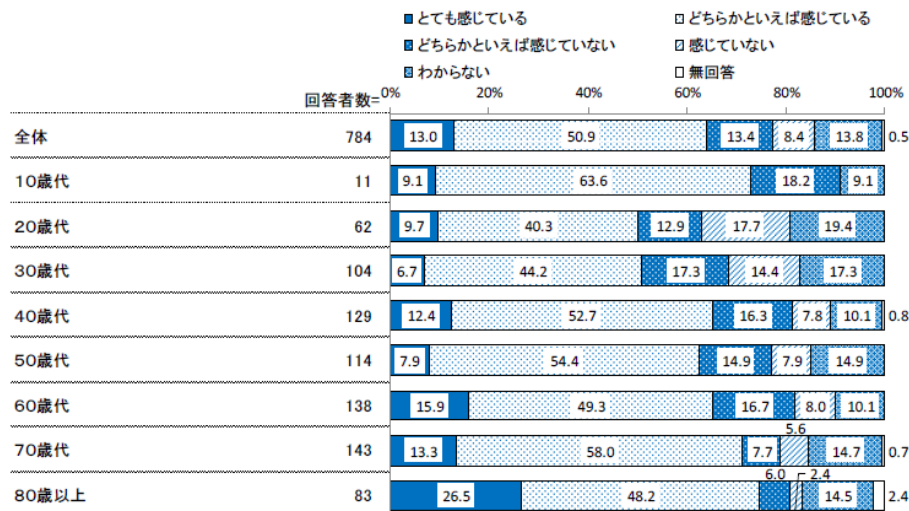
小中学校における100人当たりの不登校児童生徒数は、令和5(2023)年度は小学校約1.51人、中学校約7.64人となっています。



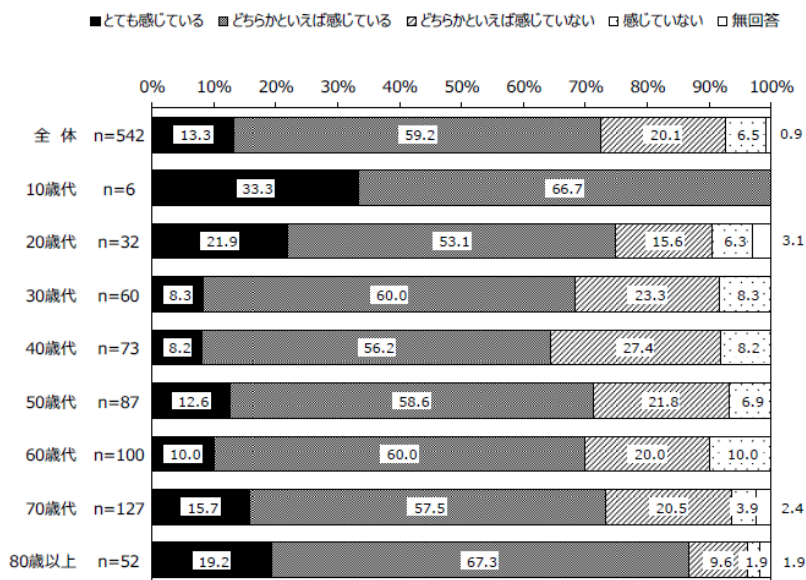
【出典】児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に対する調査(文部科学省)

あなたは、美濃加茂市に誇りや愛着を感じていますか

【R2年度】



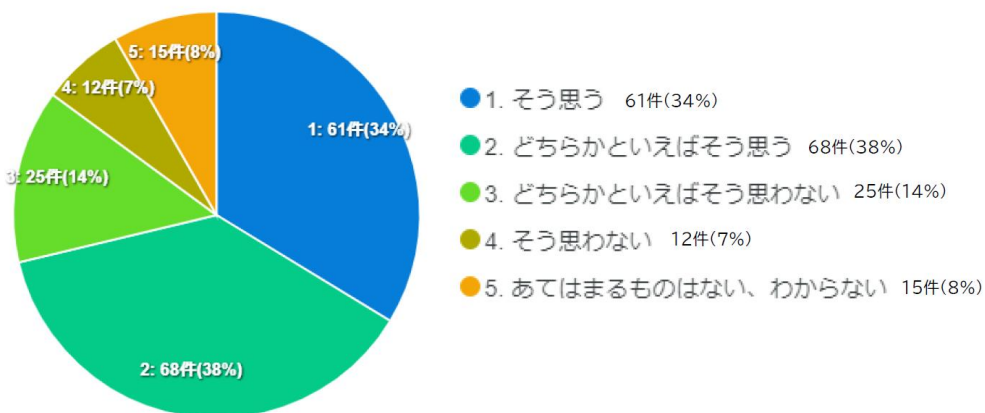
【R6年度】



出典:市民満足度調査

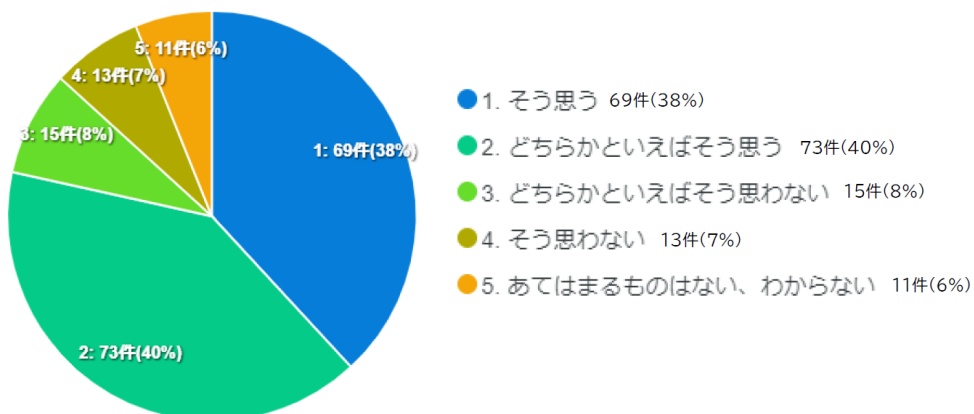
Q35. 次の場所は、今のあなたにとって居場所（ほっとできる場所、居心地の良い場所など）になっていますか。

⇒地域（図書館や公民館や公園など、現在住んでいる場所やそこにある建物など）



Q36. 次の場所は、今のあなたにとって居場所（ほっとできる場所、居心地の良い場所など）になっていますか。

⇒インターネット空間（SNS、YouTubeやオンラインゲームなど）



出典:若者の『生活とまちに対する意識』アンケート調査

(11)後期基本計画でめざす姿

多様なライフステージにおいて笑顔で過ごせる環境を整え、女性が主体的に活躍し夢を実現できるまちをめざします。子育て世帯を地域全体で支援し、安心して子育てできる環境を構築するとともに、自分らしさを発揮しながら未来を切り拓く力を育む教育を推進します。青少年が地域への誇りと愛着を感じ、挑戦や地域住民との交流を深める機会を提供し、安全で自由な居場所としての活動拠点を整備します。



多文化共生

3-3 多文化共生

みんなで一歩を踏み出そう！

～お互いのことを理解し、ダイバーシティを活かした魅力あるまちをめざします！～

(1)政策のめざす姿

外国人市民の自立に向けた支援を行うことで、日本人と外国人の区別なく交流できる機会をつくり、地域のパートナーとなれるように取り組みます。

保育園・こども園や小学校、中学校に通う外国人児童生徒に対し、日本ででの生活に困らないような教育支援を充実させ、進学から就職へつながることで、将来を思い描ける外国人児童生徒を増やします。

(2)主要な取り組み

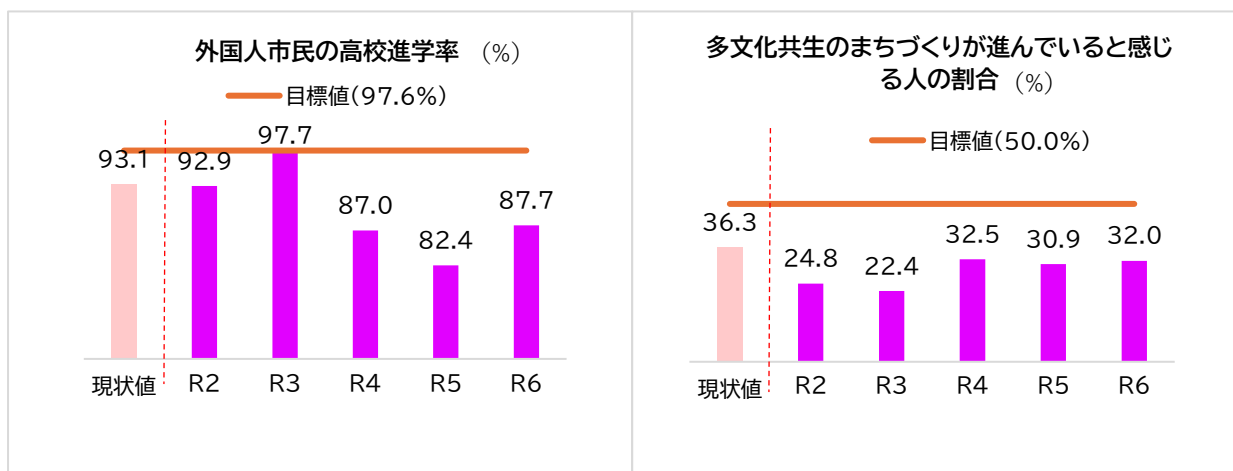
①外国人市民も地域のパートナー

外国人市民の暮らしをサポートし、日本人市民と交流する機会をつくり、ともに地域のパートナーとなれる支援をします。

②外国人児童生徒の教育支援

外国人児童生徒が日常生活に困らないよう支援をし、進学や就職など将来を思い描けるようにします。

(3)政策 KPI の推移



R6実績値が目標値未達成の場合は赤字

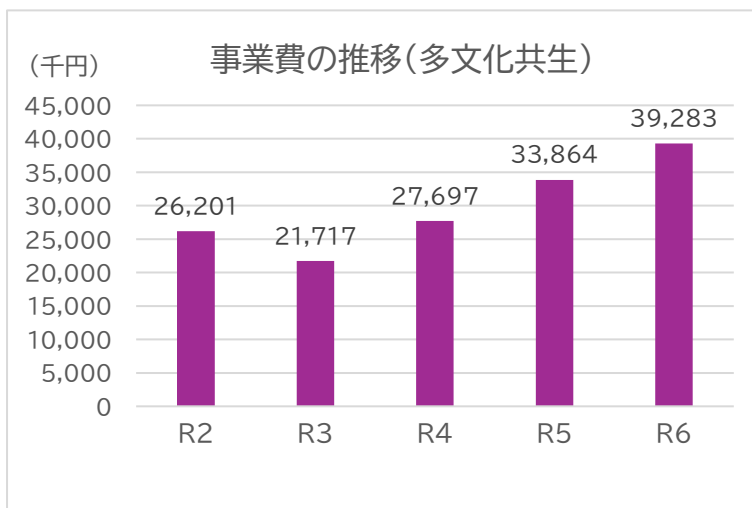
政策KPI(単位)	現状値 (H30)	目標値 (R6)	実績値					評価 (達成率)
			R2	R3	R4	R5	R6	
外国人市民の高校進学率 (%)	93.1	97.6	92.9	97.7	87.0	82.4	87.7	D (0%未満)
多文化共生のまちづくりが進んでいると感じる人の割合 (%)	36.3	50	24.8	22.4	32.5	30.9	32.0	D (0%未満)

(4)事業 KPI の推移

実績値が目標値未達成の場合は赤字

事業名	所管課	事業 KPI(単位)	上段は目標値、下段は実績値					備考
			R2	R3	R4	R5	R6	
多文化共生推進事業		自分で日本語を話せる外国人の割合 (%)	51	52	53	54	54	
			49	38	33	22	35	
国際交流事業	まちづくり課	青少年派遣・受入報告会参加者数 (人)	210	220	230	240	250	
			未実施	未実施	未実施	180	194	
情報多言語化・発信支援事業(定住)		自分で日本語を話せる外国人の割合 (%)		43	45	48	50	R3新規事業
				38	33	22	35	
プレスクール事業	こども未来課	語彙調査の結果(点数が上がった子の割合)(%)	—	—	80	82	85	R4指標変更
			—	—	95	95	70	
のぞみ教室推進事業(定住)	学校教育課	のぞみ教室に在籍した児童生徒が小学校・中学校に就学後、年度末まで在籍した割合(帰国・転校を除く)(%)	94	90	90	90	90	
			94	100	100	100	100	

(5)事業費の推移



(単位:千円)

事業名	所管課	R2	R3	R4	R5	R6	備考	
多文化共生推進事業		16,192	13,023	14,587	17,234	20,732		
国際交流事業	まちづくり課	292	52	4,365	5,153	6,671		
情報多言語化・発信支援事業(定住)				3,153	3,286	3,462	3,259	R3新規事業
プレスクール事業	こども未来課	623	615	626	628	1,137		
のぞみ教室推進事業(定住)	学校教育課	9,094	4,874	4,833	7,387	7,484		
合計		26,201	21,717	27,697	33,864	39,283		
5年間合計							148,762	

(6)各項目に関する5年前からの市民満足度の変化

項目	市民満足度		増減	評価
	R5	H30		
多文化共生の推進	0.72	-0.26	0.98	B

(7)各項目に関する市民満足度・重要度の現状と改善すべき項目

項目	満足度		重要度		改善度指数	
	偏差値	評定	偏差値	評定	数値	判断
多文化共生の推進	54.2	C+	37.9	D	-9.1	取組維持

(8)事業の主な実績(主要な取り組み別)

①外国人市民も地域のパートナー

- ・外国語版広報紙作成(英語・ポルトガル語)
- ・日本語教室の実施
- ・多言語通訳サービスの実施
- ・災害時通訳ボランティア活動の実施
- ・ダボ市との交流、青少年派遣受入、ダボ派遣生帰国報告会、ダボ派遣団フェアウェルパーティ開催
- ・第4次多文化共生推進プラン策定(外国人WS、外国人アンケート実施)

②外国人児童生徒の教育支援

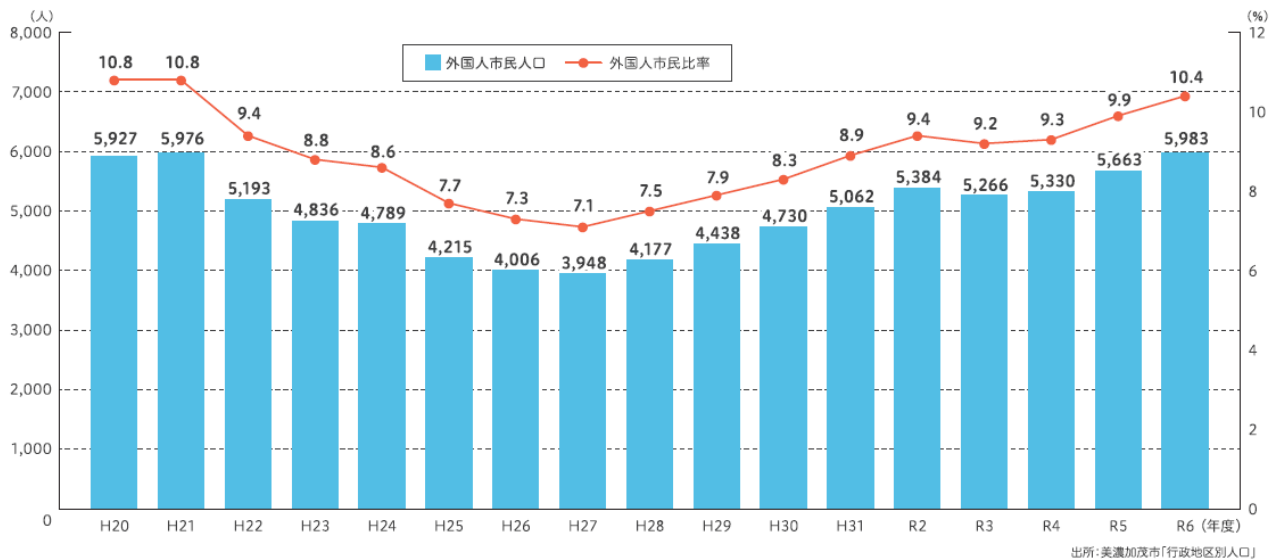
- ・外国人児童生徒学習支援(放課後学習支援事業)
- ・保育園、認可外保育施設でプレスクールを実施
- ・のぞみ教室を実施

(9)前期基本計画期間を終えて見える現状・課題

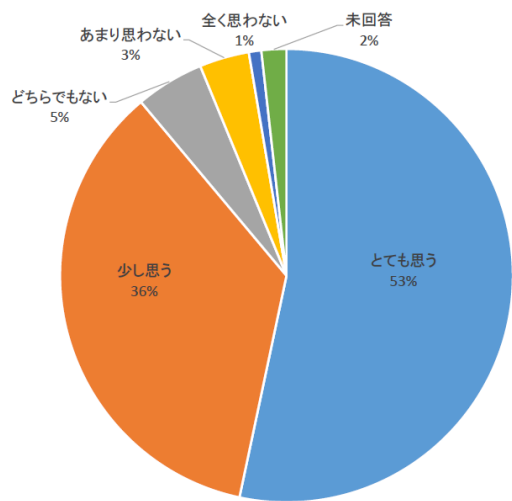
- ・「多文化共生の推進」に関する市民満足度の変化は-0.26(H30年度)から0.72(R5年度)と改善を示していますが、日本人における「多文化共生のまちづくりが進んでいる」と感じる人の割合が低迷しており、目標値50%に対してR6年度の実績値は32.0%と目標を達成できていません。【政策 KPI】
- ・日本人における「多文化共生のまちづくりが進んでいる」と感じる人の割合は、60代以上の高齢者層が「進んでいる」と回答した割合は23.6%であるのに対し、10代から50代の現役世代では平均41.4%と約18ポイントの差があります。【政策 KPI、主要な取り組み①】
- ・外国人市民の高校進学率は R3年度に目標値を超えたものの、以降は目標値を下回っています。【政策 KPI、主要な取り組み②】
- ・外国人人口・割合ともに伸びを示しており、外国人アンケート(R6年度)では約89%(R4年度は80%)の回答者が多文化共生のまちだと感じていることから、外国人にとって住みやすい地域であると評価されています。【主要な取り組み①】
- ・自分で日本語を話せる外国人の割合について、R2年度の49%から R6年度では35%にまで減少しています。【主要な取り組み①】

(10)前期基本計画期間を終えて見える現状・課題に関連する主なデータ

外国人市民人口の推移と外国人市民比率

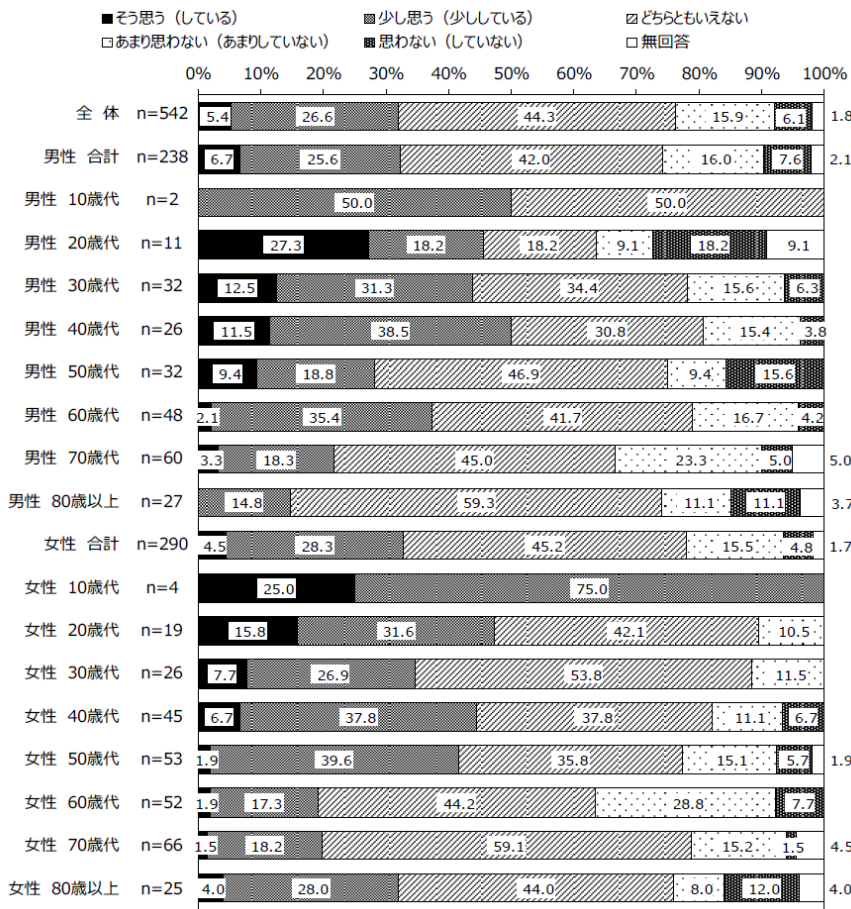


④7美濃加茂市は“多文化共生のまち”だと思えるか



出典:R6年度 外国人市民アンケート

多文化共生のまちづくりが進んでいると感じる人の割合(性別、年代別)※日本人



出典:市民満足度調査

(11)後期基本計画でめざす姿

国籍の違いを超え、多文化共生社会を実現し、安心して暮らせる環境を整えます。外国人市民が地域のパートナーとして活躍し、お互いの文化を尊重し合いながら自立を促進します。外国人市民が高校進学や就職などの夢を描き、学びたいことを追求できる環境を支援するとともに、「やさしい日本語」を活用し、通訳を介さず直接コミュニケーションを図る社会の構築をめざします。

3-4 産業振興

活力と“豊かさ” あふれるまち！

～付加価値を高め、つくる楽しみと生きがいを感じるまちをめざします！～



産業振興

(1)政策のめざす姿

魅力ある地域資源(人・モノ・情報)と個性を活かしたまちづくりを進めることで、地域資源の付加価値を高めます。

また、この地域資源を利活用することで、美濃加茂市を訪れる関係人口を増加させ、ふれあいとにぎわいが溢れるまちをめざします。農業従事者の担い手不足を解消し活性化することで、農業を守っていきます。

そして、豊かな自然環境と美しい里山の風景を後世に残すため、里山を整備し、その里山を利活用した教育支援や遊び場の創出に努めます。

(2)主要な取り組み

①変わる、はじまる、みのかもツーリズム

地域資源を最大限に活かした観光産業を世界に向けて発信し、にぎわい溢れるまちをめざします。

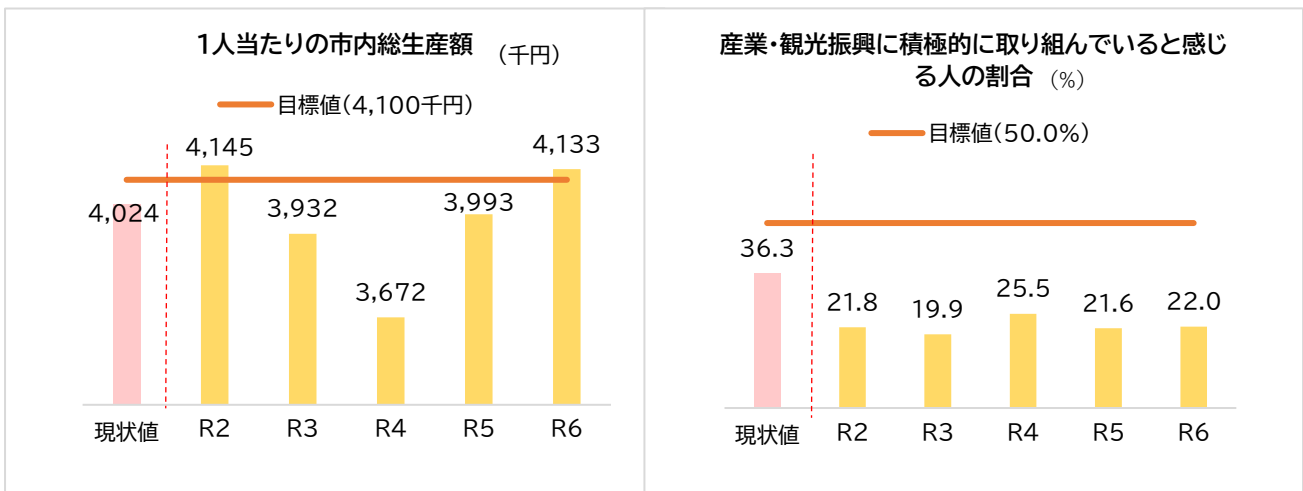
②「働く」から「働きたい」場所へ

企業に対して経営の安定、活性化のための支援を行い、市民の雇用拡大につなげるための支援をします。

③まもる農業、残す里山

農業における後継者不足を解消します。また、里山を整備し、その里山資源を利活用した教育や遊び場を作り、美しい里山を後世に残します。

(3)政策 KPI の推移



R6実績値が目標値未達成の場合は赤字

政策KPI(単位)	現状値 (H30)	目標値 (R6)	実績値					評価 (達成率)
			R2	R3	R4	R5	R6	
1人当たりの市内総生産額 (千円)	4,024	4,100	4,136	3,950	3,769	3,993	4,133	A (100%以上)
産業・観光振興に積極的に取 り組んでいると感じる人の割 合(%)	34.4	50	21.8	19.9	25.5	21.6	22.0	D (0%未満)

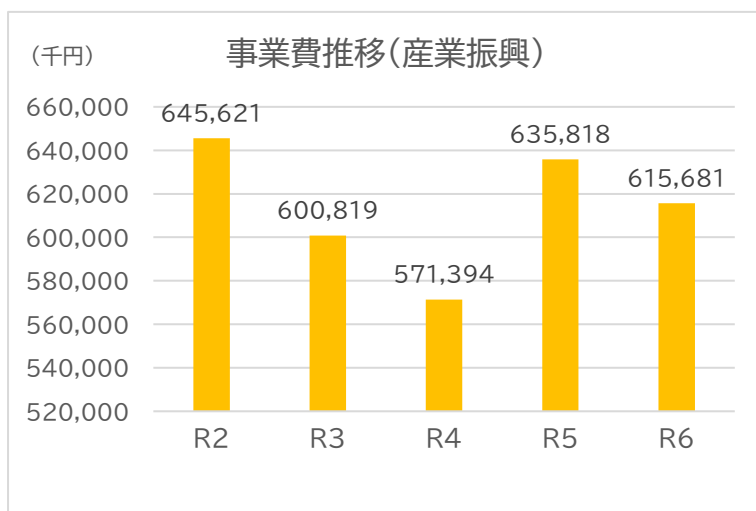
(4)事業 KPI の推移

実績値が目標値未達成の場合は赤字

事業名	所管課	事業 KPI(単位)	上段は目標値、下段は実績値					備考	
			R2	R3	R4	R5	R6		
地域産業資源 活用事業	商工観光 課	食品ブランド事業補助 金の交付対象物品の販 売促進計画達成率(%)	—	—	—	—	100	R6指標変更	
			—	—	—	—	58.5		
市内観光推進 事業		観光入込客数(人)		750,000	1,000,000	1,000,000	1,400,000	1,400,000	
				644,864	1,107,305	1,347,664	1,396,757	1,399,213	
広域圏観光推 進事業		観光入込客数(人)		750,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,400,000	
				644,864	1,107,305	1,347,664	1,396,757	1,399,213	
中山道観光推 進事業		中山道会館来館者数 (人)		50,000	60,000	60,000	60,000	85,000	
				53,933	63,182	63,503	85,293	71,452	
観光施設整備 事業		観光案内所利用者数 (人)		4,800	4,900	3,000	3,500	4,000	
				2,852	3,078	4,541	4,946	4,434	
インバウンド推 進事業		外国人宿泊者数(見込) (人)		50	1,000	500	700	1,000	
				300	122	282	187	143	
企業工業振興 事業		指定企業における雇用 促進奨励金の対象者数 (常時雇用市内従業員 の数)(人)		65	135	140	145	142	
				137	133	91	111	136	
中小企業支援 事業		商工会議所会員件数 (件)		—	—	1,320	1,325	1,330	R4指標変更
				—	—	1,346	1,347	1,352	
勤労者労働者 支援事業	新規学卒(高校)求職者 の就職率(%)		100	100	100	100	100		
			100	100	100	100	100		
姫Biz戦略事業	姫 Biz による起業件数 (件)		8	8	5	5	5		
			5	14	26	18	17		
新産業集積地 区整備事業	都市計画 課	新産業集積地の決定及 び事業化着手	1	1	1	1	1		
			1	1	1	1	1		

事業名	所管課	事業 KPI(単位)	上段は目標値、下段は実績値					備考
			R2	R3	R4	R5	R6	
有害鳥獣捕獲 対策事業	農林課	有害鳥獣被害額(千円)	28,000	25,000	20,000	19,000	18,000	
			22,000	20,000	19,920	19,900	19,000	
里山活用事業		里山整備ボランティア 活動のへ整備面積 (ha)	0.9	1.2	1.5	1.6	1.7	
			0.9	1.2	1.5	1.6	1.7	
里山再生プロ ジェクト事業 (定住)		地域住民による整備団 体数(団体)	—	—	—	20	21	R5指標変更
			—	—	—	24	23	
ふるさと農産 物育成事業		市のブランドとなる農 産物の発掘(品)	—	—	1	1	1	R4指標変更
			—	—	2	1	1	
水田農業構造 改革市町村推 進事業		全体転作面積(ha) ※休耕や農業用施設な どは除く ※市内農家の出作面積 を含む	—	—	118.5	119	119.5	R4指標変更
			—	—	100.0	118.0	118.0	
里山整備事業	有害鳥獣被害額(千円)	28,000	25,000	20,000	19,000	18,000		
		22,000	20,000	19,920	19,900	19,000		

(5)事業費の推移



(単位:千円)

事業名	所属課	R2	R3	R4	R5	R6	備考
地域産業資源活用事業	商工観光課	3,709	2,389	4,000	4,266	4,321	
市内観光推進事業		2,706	2,514	20,909	17,189	12,956	
広域圏観光推進事業		354	332	381	381	331	
中山道観光推進事業		20,307	17,876	22,546	24,444	34,089	

事業名	所属課	R2	R3	R4	R5	R6	備考
観光施設整備事業	商工観光課	4,636	4,473	5,216	5,178	5,171	
インバウンド推進事業		21,889	22,969	9,842	785	200	
企業工業振興事業		240,847	182,245	217,784	257,814	277,702	
中小企業支援事業		180,306	185,952	176,291	190,462	175,613	
姫Biz戦略事業		9,202	10,180	11,855	11,189	11,018	
勤労者労働者支援事業		3,000	3,300	3,300	3,300	300	
新産業集積地区整備事業	都市計画課	10,774	22,784	3,526	42,214	485	
ふるさと農産物育成事業	農林課	3,201	2,510	753	1,150	758	
水田農業構造改革市町村推進事業		10,030	10,106	9,487	9,390	8,827	
有害鳥獣捕獲対策事業		19,954	18,100	20,559	22,474	25,549	
里山活用事業		22,145	23,890	14,534	12,984	20,883	
里山再生プロジェクト事業(定住)		19,910	24,999	24,999	24,999	24,999	
里山整備事業		72,651	58,022	20,803	7,599	12,479	
里育事業(定住)			8,178	4,609			R3新規事業 R4終了事業
合計		645,621	600,819	571,394	635,818	615,681	
5年間合計		3,069,333					

(6)各項目に関する5年前からの市民満足度の変化

項目	市民満足度		増減	評価
	H30	R5		
特産品などの発展と創造	-2.02	-1.28	0.74	B
労働環境の整備	-1.09	-1.07	0.02	C+
商業の振興	-3.51	-2.83	0.68	B
工業の振興	-0.93	-0.93	0.00	C+
市街地の整備	-2.85	-3.79	-0.94	D
農林業の振興	-0.52	0.05	0.57	B
観光の振興	-3.74	-2.89	0.85	B
里山の整備 ※H30は調査未実施		1.15		

(7)各項目に関する市民満足度・重要度の現状と改善すべき項目

項目	満足度		重要度		改善度指数	
	偏差値	評定	偏差値	評定	数値	判断
特産品などの発展と創造	42.2	D	40.2	D	-0.9	取組維持

項目	満足度		重要度		改善度指数	
	偏差値	評定	偏差値	評定	数値	判断
労働環境の整備	42.0	D	52.1	C+	5.5	要改善
商業の振興	31.7	E	49.5	C-	8.8	要改善
工業の振興	42.6	D	43.7	D	0.5	改善検討
市街地の整備	26.8	E	48.0	C-	10.4	即改善
農林業の振興	49.7	C-	40.4	D	-4.6	取組維持
観光の振興	31.3	E	49.8	C-	3.3	改善検討
里山の整備	58.9	B	46.2	C-	-7.3	取組維持

(8)事業の主な実績(主要な取り組み別)

①変わる、はじまる、みのかもツーリズム

- ・新規開発商品の費用の一部補助
- ・イベントでの市特産品の出展
- ・観光パンフレット等の作成及び配布による観光PRの推進
- ・おん祭MINOKAMOの運営支援
- ・おん祭盆踊りの復活

②「働く」から「働きたい」場所へ

- ・市内に工場等を新設・増設・移設する事業者に対し、固定資産税相当額の奨励金交付を実施
- ・サテライトオフィスの運営促進
- ・中小企業が融資を受ける際に必要な保証料や利子の補助金交付を実施
- ・市内事業者に依頼して行う住宅や事業所リフォーム工事の補助金交付を実施
- ・起業等相談窓口「姫 Biz」の運営
- ・平成姫街道事業起業支援補助金の交付を実施
- ・太田宿マルシェの開催
- ・起業家交流会「姫 Biz Cafe」の開催

③まもる農業、残す里山

- ・有害鳥獣捕獲対策の実施
- ・地域住民による有害鳥獣被害対策の補助金交付を実施
- ・里山整備講座の実施
- ・アベマキ学校机プロジェクトの実施
- ・木育スタート事業(新生児への木の器プレゼント)の実施
- ・里山整備の実施

(9)前期基本計画期間を終えて見える現状・課題

- ・1人当たりの市内総生産額は R3年度から R5年度にかけて落ち込みましたが、R6年度に目標値を達成し

ています。【政策 KPI】

・「産業・観光振興に積極的に取り組んでいると感じる人」は、R6年度は22.0%となっており、現状値から大きく低下しています。【政策 KPI】

・「特産品などの発展と創造」「観光の振興」について、市民満足度の変化は H30年度から改善を示していますが、低い水準となっています。【主要な取り組み①】

・「商業の振興」「労働環境の整備」「市街地の整備」はともに改善度指数が高く、これらの改善が市民満足度の向上に繋がりがやくなっています。【主要な取り組み②】

・観光入込客数はコロナ禍前の水準まで回復しつつありますが、観光地点別(R5)に比べると施設によって大きく落ち込んでいる施設があります。【主要な取り組み①】

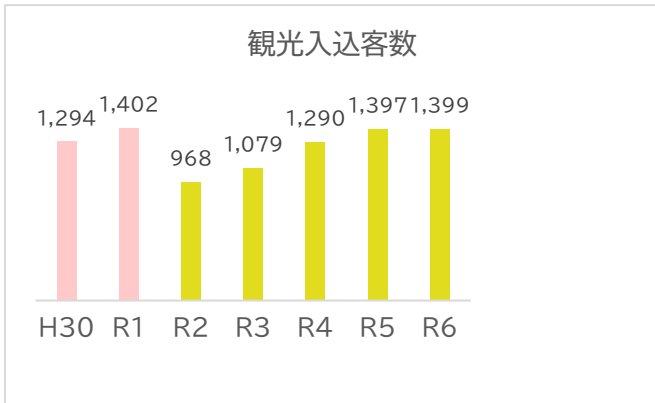
・雇用拡大をめざす中、市内事業者数(商工会議所一般会員数)は近年横ばいですが、美濃太田駅南地区において、R元年度に197店あった営業店舗数はR6年度には155店となっており、減少が進んでいます。【主要な取り組み②】

・「農林業の振興」について市民満足度はH30年度から向上しています。また、「里山の整備」について、市民満足度は高くなっています。【主要な取り組み③】

・荒廃農地は年々増加しており、農家数の減少がある中、担い手の確保が難しくなっています。【主要な取り組み③】

・有害鳥獣被害額は年々減少していますが、R6年度は年間で19,000千円となっており、まだ十分な水準に達していません。【主要な取り組み③】

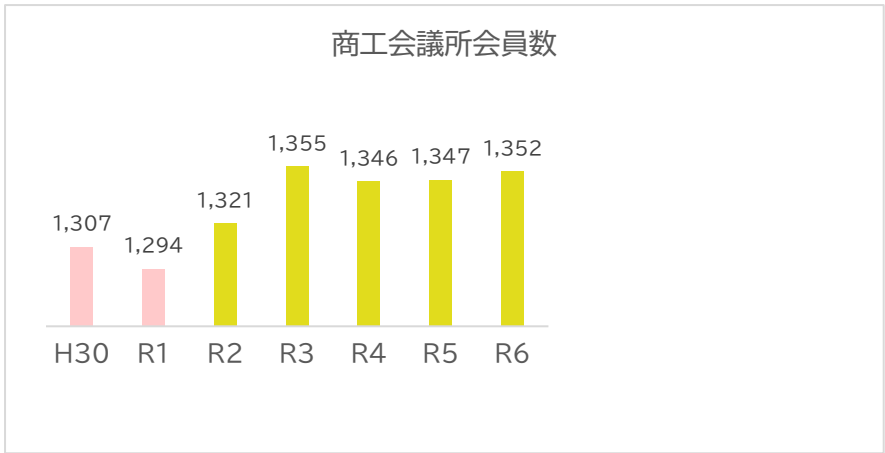
(10)前期基本計画期間を終えて見える現状・課題に関連する主なデータ



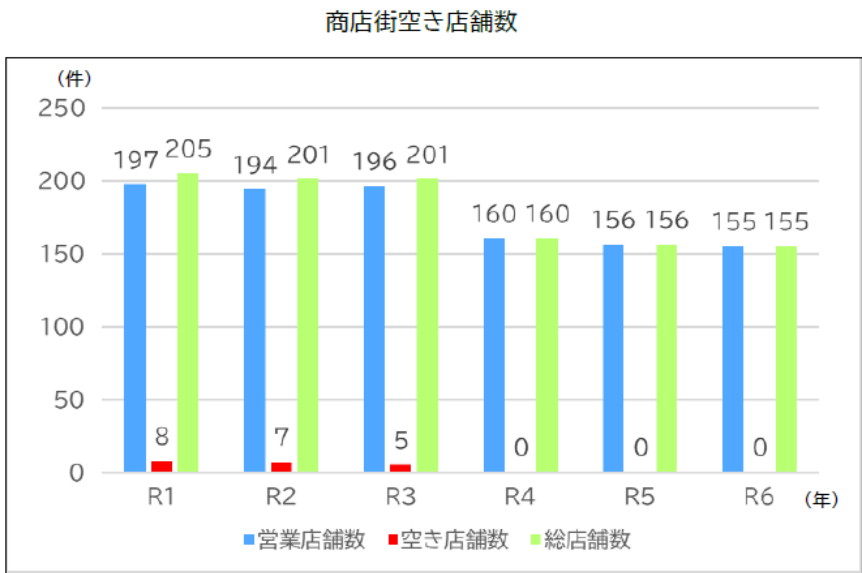
出典:商工観光課提供

観光地点	R1年計	R5年計
山之上観光果樹園	6,581	-
古井の天狗山	35,314	21,827
正眼寺カントリークラブ	55,069	53,357
賑濟寺ゴルフ場	53,892	54,797
太田宿中山道会館	85,263	85,293
みのかも健康の森	65,370	66,050
小山観音	111,000	32,700
中山道太田宿	42,765	42,736
ぎふ清流里山公園	640,890	629,960
みのかも文化の森	79,097	61,034
法仙坊ゴルフ場	39,527	43,040
クレセントバレーゴルフ場	26,378	27,668
前平テニス場	23,649	36,665
RVER PORT PARK Minokamo	137,466	149,865
小 計	1,402,261	1,304,992

出典:岐阜県観光入込客統計調査

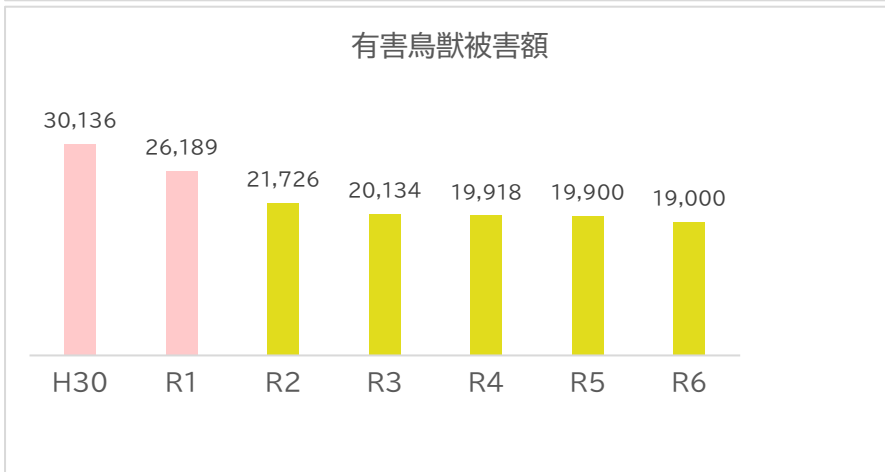
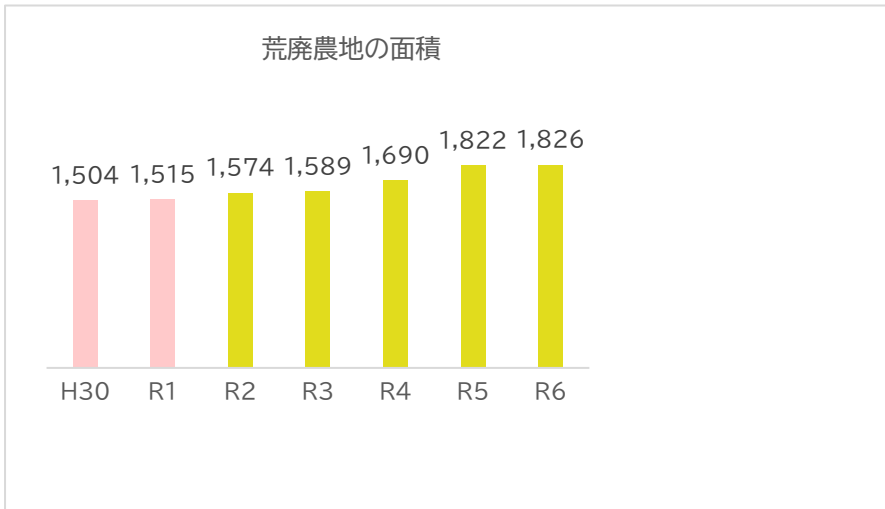


出典:商工観光課提供



※グラフ内の数値は、毎年6月末時点の数値

出典:商工観光課提供



出典：農林課提供

(11)後期基本計画でめざす姿

地域の観光資源を活用した魅力あるまちづくりにより関係人口が増加し、経済の活性化を図ります。市民、事業者、市役所が連携して商工業を支え育てることで地域経済を発展させるとともに、地域農業では担い手の循環を促進し、誰もが参加できる仕組みを構築します。また、里山の整備により自然環境の保全と野生動物被害の軽減を実現し、美しい風景を後世に継承します。

3-5 地域再生

地域の魅力をアップデート！

～10年先を見据えたまちづくりをめざします！～



地域再生

(1)政策のめざす姿

みんなのまちはみんなで作るという意識を持ち、快適に暮らせるまちづくりをめざします。

移動手段のない人や車の運転が難しい人にとって、どこにいても行きたいところへ移動できるような公共交通、良質な地域空間を整備し、誰にとってもやさしく感じられるまちをめざします。

かけがえのない地球環境を守るため、市民が自発的に環境保全に取り組み、自然と共生できるまちづくりを支援します。

(2)主要な取り組み

①みんなのまちを、みんなで作る

市民と一緒にまちなかの空間を整備することにより、心地よく歩きたくなるようなまちをめざします。

②スクラップ or リノベーション&ビルド

今ある資産の魅力を最大限発揮し、市民のにぎわいの場を整備します。また市内移動がしやすい環境を整えます。

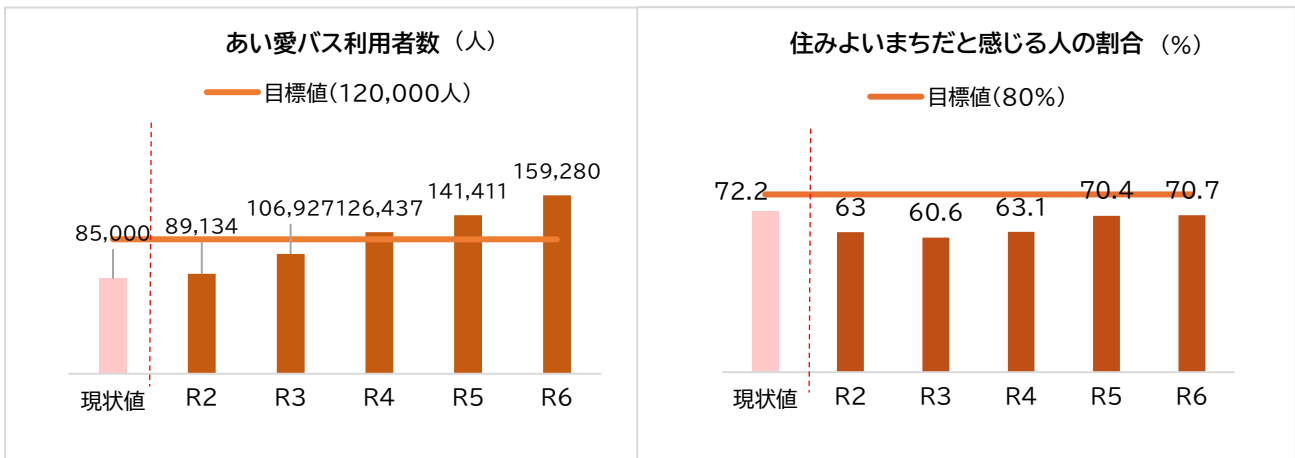
③地球とまちの環境を守る

かけがえのない環境を守るため、保全や、自然と共生していく意識を持つ市民を増やします。

④みんなの活動を、みんなで支える

地域に愛着がもてる市民を増やし、地域住民によるまちづくりを活性化させます。

(3)政策 KPI の推移



R6実績値が目標値未達成の場合は赤字

政策KPI(単位)	現状値 (H30)	目標値 (R6)	実績値					評価 (達成率)
			R2	R3	R4	R5	R6	
あい愛バスの利用者数 (人)	84,759	120,000	89,134	106,927	126,437	141,411	159,280	A (100%以上)
住みよいまちだと感じる 人の割合(%)	72.2	80	63	60.6	63.1	70.4	70.7	D (0%未満)

(4)事業 KPI の推移

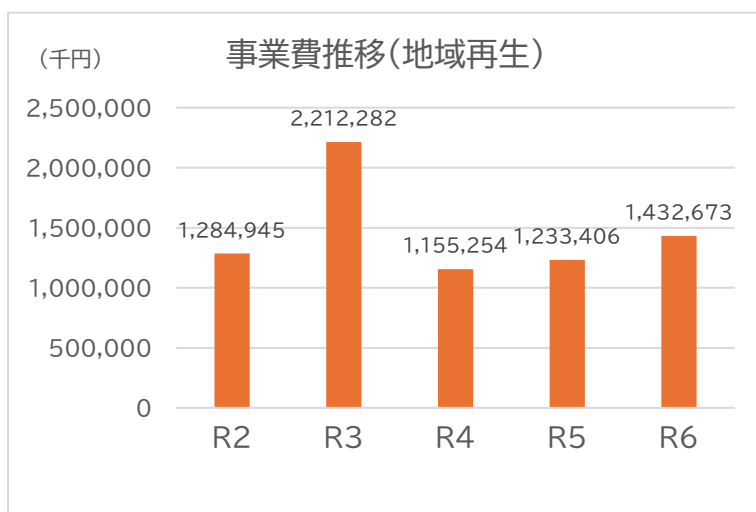
実績値が目標値未達成の場合は赤字

事業名	所管課	事業 KPI(単位)	上段は目標値、下段は実績値					備考
			R2	R3	R4	R5	R6	
生物多様性地域連 携促進事業(定住)	環境課	圏域住民の参加者数(関心 度)(人)	2,000	2,000	2,500	3,000	3,500	
		※環境フェア及び学習会の圏 域住民の参加者数	未実施	未実施	2,527	2,477	3,019	
ローカルSDGs推 進事業		SDG の内容まで知っている 人の割合(%)		20	30	40	50	R3新規事業
				27.3	35.6	40.4	38.2	
地籍調査委託事業		実績率(%) 実施済面積(工 程換算面積)/全体計画面積	22.3	23.4	23.8	24.4	24.4	
			22.4	22.9	23.8	24.1	24.3	
クリーンパートナー 事業		クリーンパートナー登録団体 数(団体)	51	52	54	58	60	
			51	53	57	59	61	
かわまちづくり整 備事業	土木課	リバーポートパーク来訪者数 (人)	—	—	—	130,000	130,000	R5指標変更
			—	—	—	180,300	192,700	
Kisoジオパークに ぎわい創出事業(定 住)		堤防道路の利用人数(人)	—	248,000	249,500	251,000	252,500	R3指標変更
			—	236,037	249,350	268,300	271,747	
あい愛バス運行事 業	まちづ くり課	バス利用者数(人)	104,000	108,000	112,000	116,000	120,000	
			89,134	106,927	126,437	141,411	159,280	
圏域公共交通網整 備事業(定住)		連携市町村年間バス利用者 数(人)		185,000	190,000	210,000	210,000	R3新規事業
				176,756	207,911	276,781	295,638	
美濃太田駅周辺市 街地再開発事業	都市計 画課	駅南地域での賑わい創出に 向けた集客数(人)	—	—	300	400	500	R4指標変更
			—	—	320	1,000	1,600	
一般道路改修事業	土木課	自治会要望に対する対応件 数(件)	3	3	3	3	3	
			3	3	3	4	3	
水道整備事業	上下水 道課	耐震管路延長(累計)(km)	77.5	81.1	84.5	87.5	90.5	
			78.1	81.5	84.5	87.5	90.8	

事業名	所管課	事業 KPI(単位)	上段は目標値、下段は実績値					備考
			R2	R3	R4	R5	R6	
下水道整備事業(雨水)	上下水道課	今泉第2排水区事業計画面積	19	33	38	45	51	
		16.5ha内、雨水整備面積(ha)+小山排水区事業計画面積44.4ha内、雨水整備面積(ha)	27.3	33.3	39.6	41.27	45	
新庁舎整備事業	新庁舎整備推進課	新庁舎整備に関する認知度(%)	60	70	70	72	74	
			58	59	70.7	73.9	80.4	
環境美化推進事業		参加団体数(自治会)	69	60	60	60	60	
			50	59	55	53	58	
ごみ減量推進事業	環境課	1人1日あたりの生活系可燃ごみ排出量(g) ※環境省公表の廃棄物処理法に基づく算出方法	587	585	583	581	490	
			552	615	517	488	433	
環境基本計画推進事業		事業の参加人数(キャンドルナイト含む)	4,000	4,000	4,000	5,500	10,000	
			570	1,043	5,000	10,796	8,606	
地域脱炭素移行・再エネ推進事業		重点対策加速化事業の執行率(%)			90	90	100	R4新規事業
					90	30	25.8	
ヤギさん除草事業	土木課	ヤギさん除草の年間紹介回数(回)	3	3	3	3	3	
			1	3	3	3	12	
市民活動サポートセンター事業		市民活動団体数(団体)	—	—	—	—	100	R6指標変更
			—	—	—	—	123	
まちづくり協議会事業		まちづくり協議会が実施し又はまちづくり協議会が支援したまちづくりに関わる実施事業数(事業)	—	—	—	15	20	R5指標変更
			—	—	—	15	40	
旧伊深村役場庁舎活用事業	まちづくり課	施設集客数(人)	14,500	17,000	17,000	11,000	11,000	
			150	9,370	9,370	11,146	11,121	
移住して暮らし始めるための支援事業		まちづくり課が窓口になって移住した件数(空き家バンク成約件数)(件)	5	5	6	6	6	
			9	4	8	3	3	
里山まちづくり事業(定住)		体験事業終了後に里山地域と継続して関わりたいと考えている人数(%)		—	—	80	80	R3新規事業 R5指標変更
				—	—	94	81	

事業名	所管課	事業 KPI(単位)	上段は目標値、下段は実績値					備考
			R2	R3	R4	R5	R6	
地域きずな事業	福祉課	参加した地域住民の数(人)	540	540	100	100	50	
			未実施	未実施	未実施	14	48	
シティプロモーション事業	秘書広報課	美濃加茂市に愛着や誇りを感じている人の割合(%)※「とても感じている」「どちらかといえば感じている」の合計	—	—	—	63	64	R5指標変更
			—	—	—	68.8	72.5	

(5)事業費の推移



(単位:千円)

事業名	所属課	R2	R3	R4	R5	R6	備考
生物多様性地域連携促進事業(定住)	環境課	250	464	3,723	3,779	4,166	
ローカルSDGs推進事業				34,097	3,681	1,000	601
地籍調査委託事業	土木課	15,254	18,661	28,247	17,049	18,825	
クリーンパートナー事業		762	1,077	1,313	1,321	1,364	
かわまちづくり整備事業		38,173	30,102	29,051	23,126	24,580	
Kisoジオパークにぎわい創出事業(定住)		7,724	13,352	7,645	15,959	4,945	
あい愛バス運行事業	まちづくり課	187,445	184,065	195,845	199,217	203,254	
圏域公共交通網整備事業(定住)				44	62	4,660	21,045
美濃太田駅周辺市街地再開発事業	都市計画課	14,868	8,224	5,823	5,179	5,540	
一般道路改修事業	土木課	234,769	125,740	139,466	181,342	177,358	

事業名	所属課	R2	R3	R4	R5	R6	備考	
水道整備事業	上下水道課	375,033	351,956	383,018	415,455	275,386		
下水道整備事業(雨水)		275,839	151,373	175,178	161,885	189,025		
新庁舎整備事業	新庁舎整備推進課	104,759	1,257,651	115,026	130,084	449,995		
環境美化推進事業	環境課	1,661	2,279	1,902	2,821	1,937		
環境基本計画推進事業		727	724	3,849	1,419	1,176		
ごみ減量推進事業		1,127	1,430	1,448	1,315	1,885		
地域脱炭素移行・再エネ推進事業				24,491	23,319	13,916	R4新規事業	
ヤギさん除草事業	土木課	7,205	7,348	9,999	9,608	9,955		
市民活動サポートセンター事業	まちづくり課	1,368	1,334	925	1,341	1,457		
まちづくり協議会事業		3,835	4,231	5,724	6,541	6,193		
移住して暮らし始めるための支援事業		659	2,188	4,414	5,486	5,819		
里山まちづくり事業(定住)			3,954	2,875	4,550	3,858	R3新規事業	
旧伊深村役場庁舎活用事業		1,077	1,925	2,123	629	1,267		
地域さずな事業	福祉課	0	0	0	426	535		
シティプロモーション事業	秘書広報課	12,410	10,063	9,426	15,895	8,591		
合計		1,284,945	2,212,282	1,155,254	1,233,406	1,432,673		
5年間合計							7,318,560	

(6)各項目に関する5年前からの市民満足度の変化

項目	市民満足度		増減	評価
	H30	R5		
住宅地の整備	0.38	0.68	0.30	C+
良好な景観の形成	-0.47	0.39	0.86	B
公園の整備	-0.92	-0.03	0.89	B
河川の整備	-0.04	0.46	0.50	B
生活道路の整備	-0.61	-0.10	0.51	B
バリアフリー・ユニバーサルデザインのまちづくり	-0.85	-0.42	0.43	C+
下水道の整備	1.99	2.33	0.34	C+
上水道の安全供給	2.54	3.03	0.49	C+
公共交通の推進	-2.21	-1.99	0.22	C+
環境保全	1.66	2.04	0.38	C+
ごみの減量、省エネ、リサイクル対策	1.51	1.19	-0.32	C-

項目	市民満足度		増減	評価
	H30	R5		
市の情報の発信	0.88	1.35	0.47	C+
市民の自治意識の高揚	-0.74	-0.46	0.28	C+

(7)各項目に関する市民満足度・重要度の現状と改善すべき項目

項目	満足度		重要度		改善度指数	
	偏差値	評定	偏差値	評定	数値	判断
住宅地の整備	55.9	B	50.2	C+	-2.8	取組維持
良好な景観の形成	54.7	C+	46.8	C-	-5.0	取組維持
公園の整備	51.8	C+	52.3	C+	0.2	改善検討
河川の整備	53.5	C+	43.2	D	-6.2	取組維持
生活道路の整備	51.4	C+	62.2	B	5.3	要改善
バリアフリー・ユニバーサルデザインのまちづくり	48.2	C-	54.5	C+	3.6	改善検討
下水道の整備	68.5	A	61.0	B	-3.4	取組維持
上水道の安全供給	73.6	A	67.9	A	-2.6	取組維持
公共交通の推進	38.5	D	58.3	B	12.7	即改善
環境保全	65.0	B	60.1	B	-2.2	取組維持
ごみの減量、省エネ、リサイクル対策	60.4	B	59.4	B	-0.4	取組維持
市の情報の発信	61.4	B	44.7	D	-9.8	取組維持
市民の自治意識の高揚	47.8	C-	36.1	D	-5.6	取組維持

(8)事業の主な実績(主要な取り組み別)

①みんなのまちを、みんなでつくる

- ・e-kamon まるごと環境フェアの開催
- ・生物多様性学習会の開催
- ・地域住民や市民団体による公共施設維持管理活動の支援
- ・木曽川中流域合同イベント(ONE PARK RIVERFES、River to Summit 等)の開催
- ・木曽川護岸堤防ソーラー街灯設置及び木曽川河畔遊歩道改修
- ・川のある暮らしを体験できるプログラム(生き物講座、子供アートワークショップ等)の実施

②スクラップ or リノベーション&ビルド

- ・パブリックスペースの有効活用に向けた社会実験の実施(キッチンカーを配置したイベントの開催)
- ・地域懇談会やアンケート調査による利用者の意見を参考にしたあい愛バスのダイヤ改正
- ・みのかも定住自立圏公共交通基本構想の策定に向けた調査の実施
- ・圏域公共交通情報の見える化(GTFS 化)の推進

・新庁舎整備に関するおでかけワークショップ、市民ワークショップ、タウンミーティングの開催

③地球とまちの環境を守る

- ・花苗の配布
- ・家庭用廃棄物処理機器の購入補助の実施
- ・川の生きもの観察会、野鳥観察会の実施
- ・ダンボールコンポスト講習会の実施
- ・緑のカーテン講習会、キャンドルナイトの実施
- ・小学校でのSDGs学習会の実施
- ・ヤギさん除草の実施

④みんなの活動を、みんなで支える

- ・みのかも市民活動サポートセンターにおける市民活動のサポート
- ・市民活動に関する情報紙「みんなの手」の発行
- ・市民活動アドバイザー相談の実施
- ・まちづくり協議会主体の地域づくり支援
- ・蜂屋地区まちづくり協議会設立の支援
- ・まち協会長会の開催
- ・まちづくり協議会活動発表会の開催
- ・HP「みのかも時間」やSNSによる移住定住に関する情報発信
- ・空き家バンク制度の運営
- ・聞き書き成果発表会の開催
- ・みのかも里山なりわい塾の開催
- ・HP「さとやまシューレ」による里山に関わる人々や地域、暮らしにまつわるコラム情報等の発信
- ・70周年記念商品のポップアップストアを実施
- ・園児と高齢者を主とする地域住民の交流会実施

(9)前期基本計画期間を終えて見える現状・課題

- ・あい愛バスの利用者数はR6年度159,280人となっており、目標値を達成しています。【政策KPI】
- ・住みよいまちだと感じる人の割合は目標値の80%に到達しておらず、現状値(72.2%)を下回る状況が続いています。【政策KPI】
- ・自治会加入者の「住みよいまち」と感じる割合は72.8%に達しているのに対し、未加入者は55.5%となっており、自治会加入者は、未加入者に比べて「住みよいまち」と感じる割合が高い傾向が見られます。【政策KPI】
- ・「良好な景観の形成」「公園の整備」「河川の整備」「生活道路の整備」といった空間整備に関する項目の市民満足度の変化は向上しています。【主要な取り組み①】
- ・心地よく歩きたくなるまちをめざす中、地域に心地よく歩きたくなるような空間があると感じる人の割合は54.1%となっていますが、古井地区、加茂野地区では平均を下回っています。【主要な取り組み①】

・「公共交通の推進」について、市民満足度が低くなっており、改善度指数が全項目の中で最も高くなっています。【主要な取り組み②】

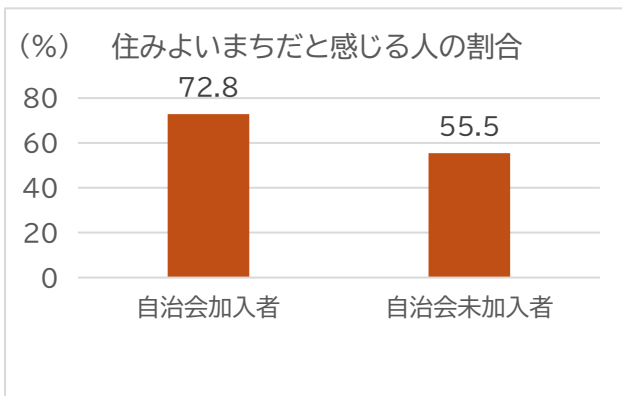
・あい愛バスの利便性の満足度について、利用のしやすさは減少傾向にあり、R6年度は22.0%となっています。【主要な取り組み②】

・自然と共生していく意識を持つ市民を増やすことをめざす中、自然を守るためなら生活が少し不便でもいいと回答する割合は34.2%ととなっており、前回調査から横ばいとなっています。また、70代、80代では平均を下回っており、高齢者層の意識が低くなっています。【主要な取り組み③】

・地域に愛着がもてる市民を増やすことをめざす中、地域に愛着を持つ人の割合は R2年度に63.9%だったが、72.5%となっています。【主要な取り組み④】

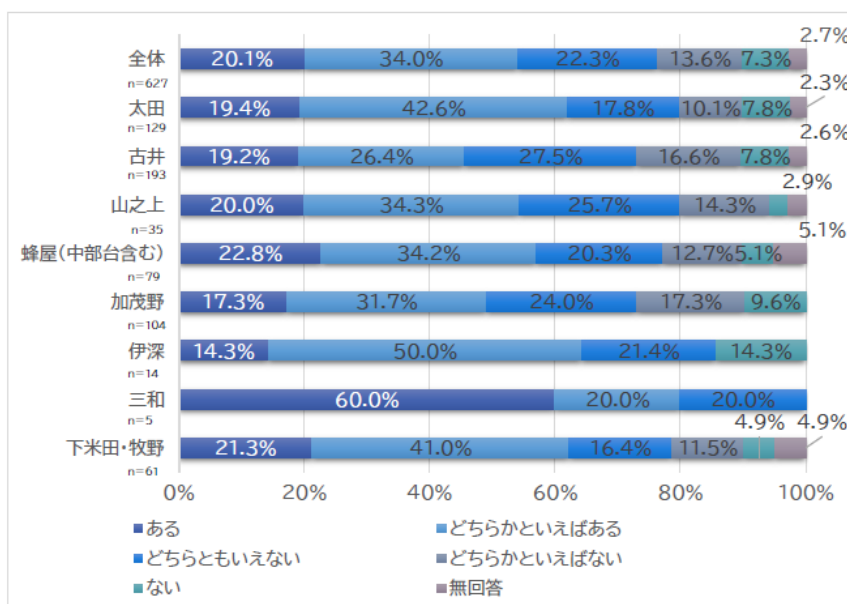
・地域住民によるまちづくりを活性化させることをめざす中、R2年度に56.7%だった自治会加入率は R6年度には50.6%と減少しています。【主要な取り組み④】

(10)前期基本計画期間を終えて見える現状・課題に関連する主なデータ



出典:市民満足度調査

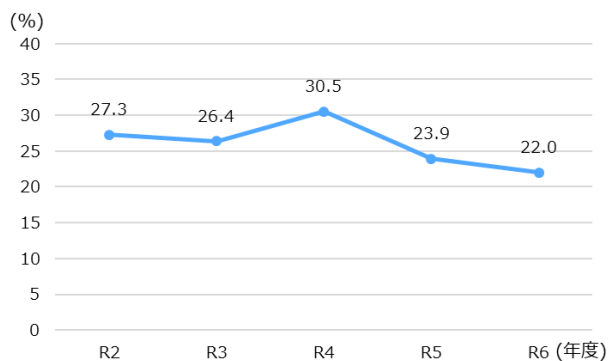
地域に心地よく歩きたくなるような空間はありますか



出典:未来のまちづくりアンケート

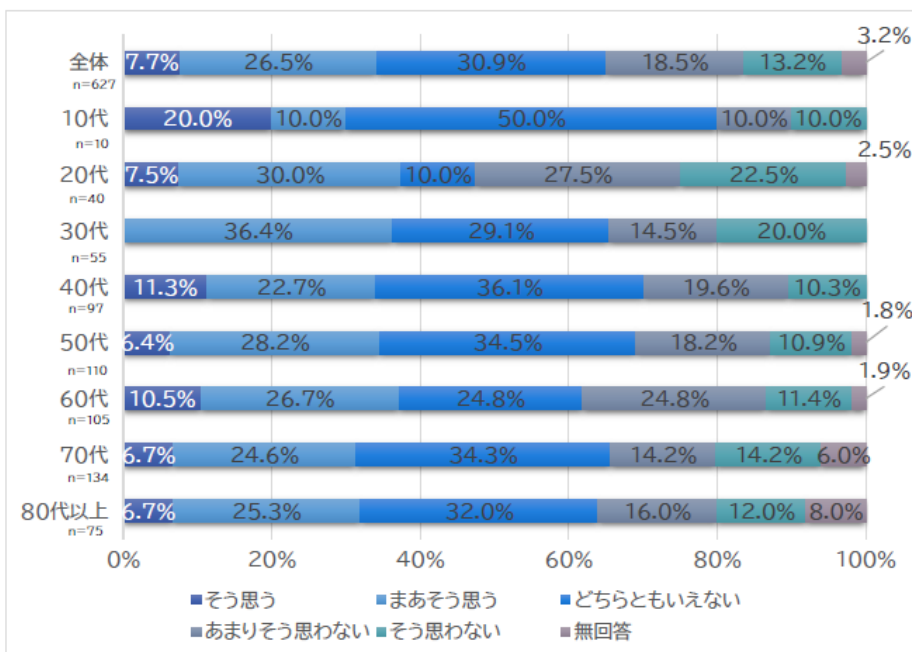
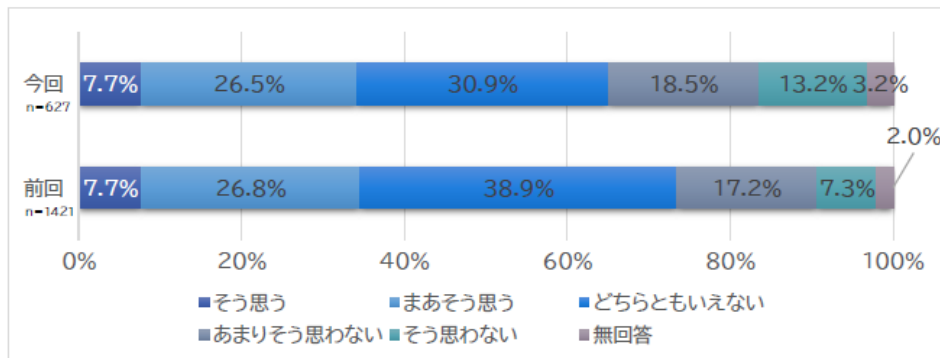
あい愛バスの利用のしやすさの満足度の推移

※「満足」+「やや満足」の回答割合



出典:市民満足度調査

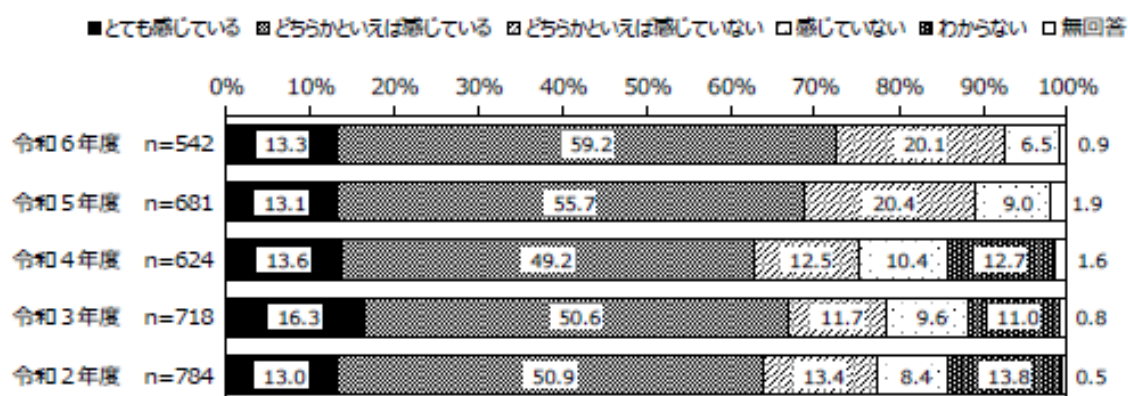
自然を守るためなら生活が少し不便でもいいですか。



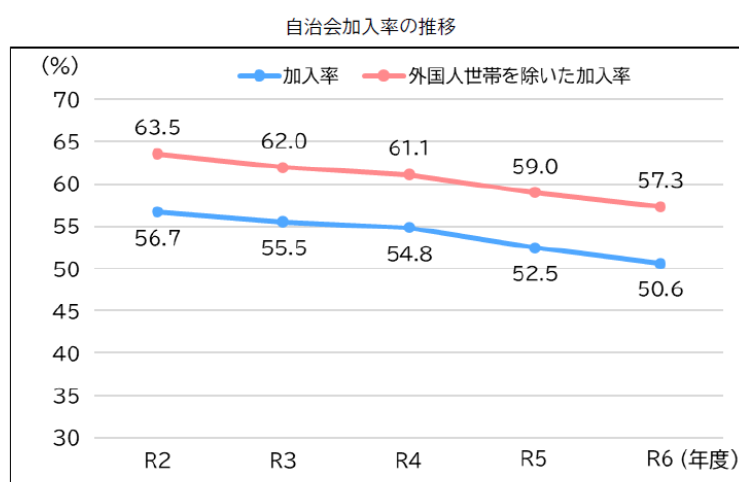
年代別

出典:未来のまちづくりアンケート

あなたは、美濃加茂市に誇りや愛着を感じていますか



出典：市民満足度調査



出典：まちづくり課提供

(11)後期基本計画でめざす姿

心地よく歩ける魅力的なまちなか空間が整備され、移動の制約を抱える人も安心して行きたい場所へ行ける、誰にとっても優しいまちをめざします。環境教育や地域美化活動を通じて持続可能で暮らしやすい環境を維持し、多様な世代が交流するコミュニティの充実を図ることで、市民主体の豊かなまちづくりを推進します。

3-6 防災減災



防災減災

もしものとき、生き残るために！

～自助、互助、共助を意識することで様々な環境に適応し、

生き延びる力を身に付けることをめざします！～

(1)政策のめざす姿

地震、集中豪雨などの自然災害に対応できるよう、日頃から備蓄品の整備、啓発活動などに取り組みます。また、自助・互助・共助を意識し、さまざまな環境に適応できるよう防災・減災意識の高い市民を増やします。災害に対する啓発を行い、自主的な防災活動を促進させ、家庭や地域の防災力を高めていきます。防犯・交通安全面では、地域ぐるみで見守り合う交通安全対策や、防犯活動を行っていきけるような環境を整備します。

(2)主要な取り組み

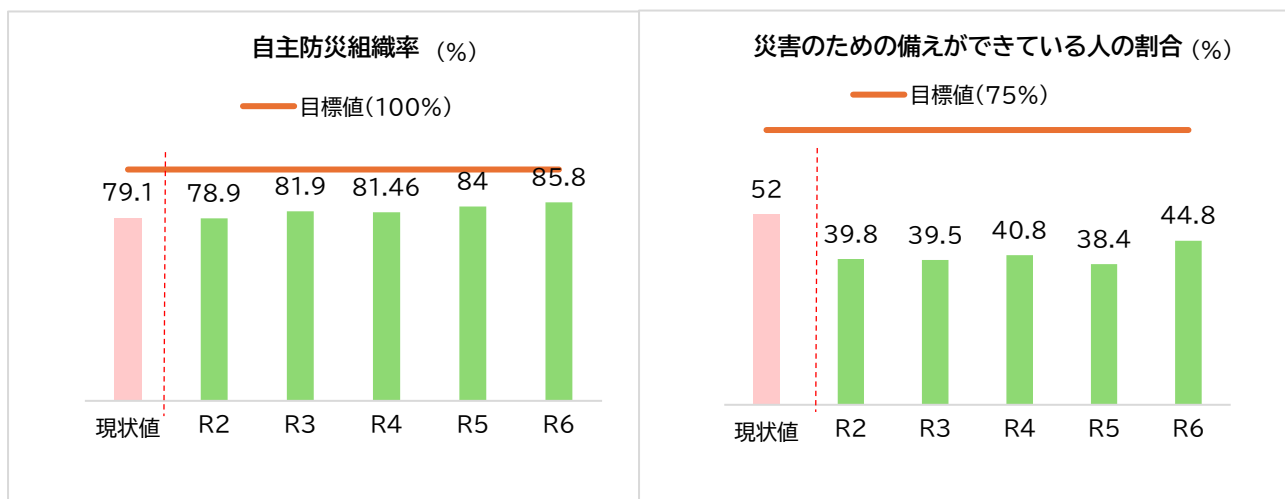
①「もしも」のときに備え生き残る

防災活動を通して家庭や地域の防災力を強化し、自助・互助・共助ができる防災減災意識の高い市民を増やします。

②みんなの目で見守る、防犯・交通安全

防犯や交通安全への意識を向上させ、地域ぐるみでの見守りができるような環境を整えます。

(3)政策 KPI の推移



R6実績値が目標値未達成の場合は赤字

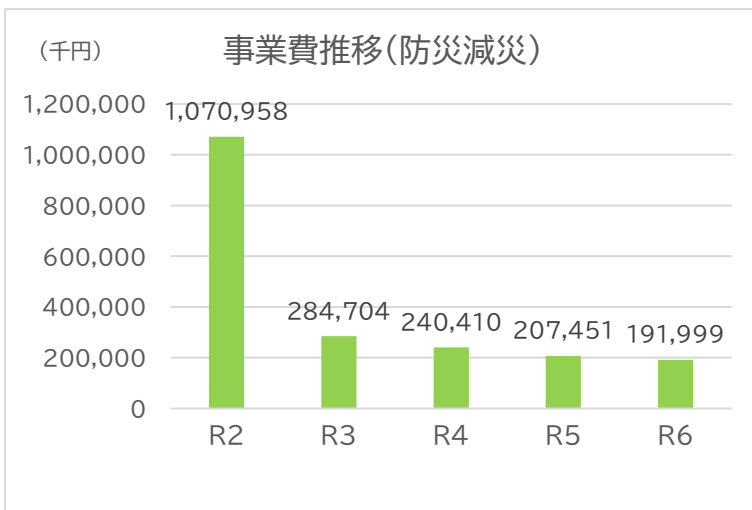
政策KPI(単位)	現状値 (H30)	目標値 (R6)	実績値					評価 (達成率)
			R2	R3	R4	R5	R6	
自主防災組織率(%)	79.1	100	78.9	81.9	81.5	84.0	85.8	C (0%以上 50%未満)
災害のための備えができてい る人の割合(%)	52	75	39.8	39.5	40.8	38.4	44.8	D (0%未満)

(4)事業 KPI の推移

実績値が目標値未達成の場合は赤字

事業名	所管課	事業 KPI(単位)	上段は目標値、下段は実績値					備考
			R2	R3	R4	R5	R6	
空家等対策事業	都市計 画課	対策件数(除却、活用、保護 等)(件)	10	10	10	10	10	
			6	21	14	8	8	
建築物安全対策事 業	都市計 画課	市内の住宅総数における耐 震化されている住宅の割合 (%)	90	89	90	91	88	
			86	86	86	86	86	
地域防災力強化事 業	防災安 全課	防災訓練参加者数(人)	11,000	11,500	11,600	11,700	11,800	
		未実施	未実施	5753	9241	7,509		
災害時情報伝達体 制確立事業		すぐメールみのかもの登録 件数(件)	16,200	15,000	17,000	17,200	17,400	
		14,495	16,781	17,299	17,234	16,832		
消防施設整備事業		消防力の強化・維持のため 消防施設や機械器具の整備 (整備率)(%)	100	100	100	100	100	
		100	100	100	100	100		
消防団活動事業		消防団員の確保(人)	293	293	293	293	293	
			288	290	285	286	287	
地域防災力強化事 業(定住)		防災士資格取得者、職員研 修参加者数(人)		200	150	150	150	R3新規事業
				30	25	133	218	
防犯活動推進事業	刑法犯罪件数(目標値以下) (件)	425	420	415	410	405		
		315	295	311	309	297		
交通安全対策事業	交通死亡事故発生件数(目 標値以下)(件)	0	0	0	0	0		
		2	0	0	0	0		

(5)事業費の推移



(単位:千円)

事業名	所属課	R2	R3	R4	R5	R6	備考
空家等対策事業	都市計画課	1,170	6,053	1,049	919	1,280	
建築物安全対策事業		2,311	2,677	1,649	1,427	11,031	
地域防災力強化事業	防災安全課	48,591	61,417	17,632	21,012	24,220	
災害時情報伝達体制確立事業		868,708	35,538	33,184	36,949	35,801	
消防団活動事業		46,223	49,734	65,419	67,224	64,154	
消防施設整備事業		39,983	63,460	58,496	18,969	21,909	
地域防災力強化事業(定住)			0	1,493	1,565	2,396	R3新規事業
防災・災害時対策強化事業		1,471	1,472	1,547	1,644		R5終了事業
防犯活動推進事業		24,595	26,176	27,378	26,462	21,057	
交通安全対策事業		37,906	38,177	32,563	31,280	10,151	
合計			1,070,958	284,704	240,410	207,451	191,999
5年間合計						1,995,522	

(6)各項目に関する5年前からの市民満足度の変化

項目	市民満足度		増減	評価
	H30	R5		
防災対策	-0.75	-0.84	-0.09	C-
消防・救急体制の整備	1.56	2.57	1.01	A
防犯体制の整備	0.42	1.64	1.22	A
交通安全の推進	0.06	0.70	0.64	B

(7)各項目に関する市民満足度・重要度の現状と改善すべき項目

項目	満足度		重要度		改善度指数	
	偏差値	評定	偏差値	評定	数値	判断
防災対策	46.0	C-	64.2	B	9.9	要改善
消防・救急体制の整備	69.5	A	61.9	B	-3.5	取組維持
防犯体制の整備	63.5	B	66.4	A	1.3	改善検討
交通安全の推進	56.7	B	59.4	B	1.2	改善検討

(8)事業の主な実績(主要な取り組み別)

①「もしも」のときに備え生き残る

- ・空家パトロールの実施、空家所有者に対する適正な維持管理指導
- ・空家の適正管理啓発活動(セミナー、出前講座)の実施
- ・道路沿いの危険なブロック除却実施
- ・耐震診断、耐震工事等に対する助成の実施
- ・防災備蓄倉庫の設置(蜂屋小、加茂野小)
- ・地区防災訓練の実施
- ・小学校における防災授業の実施
- ・防災関係協定の締結
- ・防災ラジオの配布
- ・防災士養成講座の開催
- ・防災キャンプの実施

②みんなの目で見守る、防犯・交通安全

- ・防犯灯の新設、移設、修繕、撤去
- ・自転車2重ロック啓発活動の実施
- ・振り込め詐欺啓発活動の実施
- ・交通安全啓発活動の実施
- ・交通安全教室の開催
- ・早朝啓発巡回、薄暮時啓発巡回の実施
- ・高齢者の運転免許証自主返納支援補助金交付の実施

(9)前期基本計画期間を終えて見える現状・課題

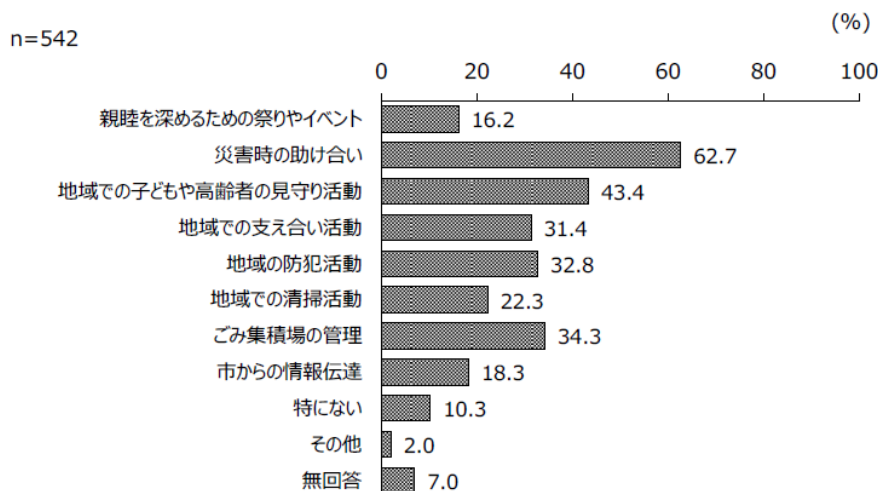
- ・「災害時の助け合い」が自治会活動で最も力を入れて取り組むべき項目として挙げられていますが、自主防災組織率の推移(78.9%:R2年度 → 85.8%:R6年度)は緩やかに増加しているにとどまり、目標値の100%には達していません。【政策 KPI、主要な取り組み①】
- ・災害の備えができていない人の割合が R5年度から R6年度にかけて改善したものの、目標値には遠い状況となっています。さらに、備えをしていない理由として「具体的な方法がわからない」という回答が52.8%と最も多いです。また、備えをしていないと回答する割合において、自治会加入者(34.1%)と未加入者(4

6.9%)となっており、地域コミュニティへの加入有無では差があります。【政策 KPI、主要な取り組み①】

- ・「防災対策」に関する市民満足度の変化は横ばいとなっており、かつ改善度指数は高くなっています。【主要な取り組み①】
- ・「防犯体制の整備」「交通安全の推進」に関する市民満足度は H30年度から大きく向上しています。また、犯罪件数、人身事故件数ともに減少傾向にあります。【主要な取り組み②】

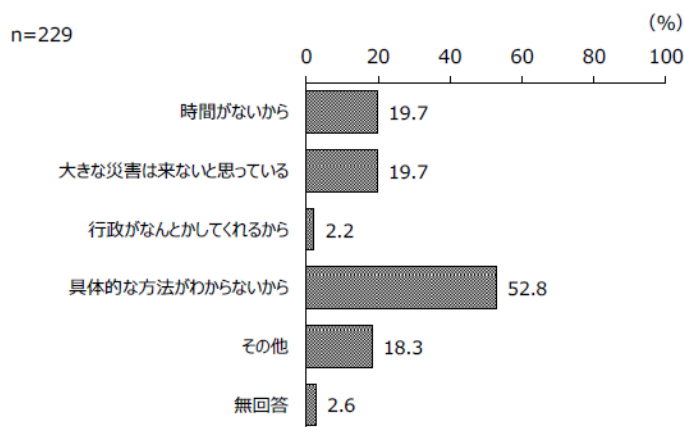
(10)前期基本計画期間を終えて見える現状・課題に関連する主なデータ

住民にとって、本来の自治会活動の中で力を入れて取り組んでいくとよいと思うものは何ですか

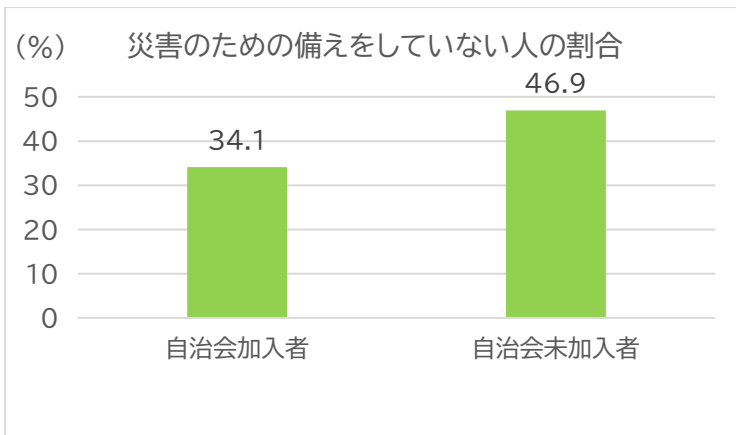


出典:市民満足度調査

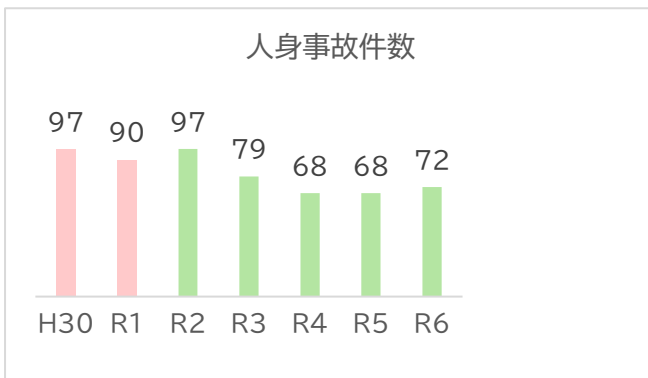
事前の備えを行っていない理由は何ですか



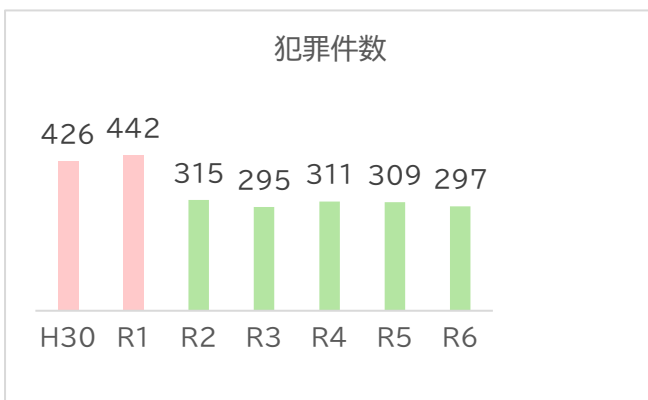
出典:市民満足度調査



出典:市民満足度調査



出典:岐阜県警察本部「市町村別交通事故発生状況」



出典:岐阜県警察本部「犯罪統計」

(11)後期基本計画でめざす姿

自助、互助、共助を重視した総合的な防災体制を確立し、市民が災害への備えを充実させ、平時・非常時でも適切に情報収集や行動ができる環境を整えます。さらに、市民、企業、警察、市役所が連携して防犯・交通安全意識を向上させ、地域全体で見守り合う体制を構築することで、犯罪や交通事故のない、安全安心な暮らしを実現します。

4. 後期基本計画に向けて

前期基本計画の KPI 評価結果は、一部の目標を達成したものの、多くの満足度指標が目標値に届かないこととなりました。後期基本計画では、前期基本計画の課題を引き継ぎつつ、さらに深く掘り下げて取り組む必要があります。

特に前期基本計画で目標が未達成の要因を精査し、エビデンスに基づく政策形成(EBPM)によって、施策・事業の効果を最大化しつつ、細やかな対応を行います。これにより、後期基本計画では目標達成への道筋を明確にし、計画の実効性を高めます。

後期基本計画では、これまでの6つの分野に加え、新たに7つの分野を追加し12分野の政策と行財政分野の方針に拡充しました。この拡充の主な目的は、複雑化する現代社会の変化や課題に対して、より包括的で横断的、かつ効果的な行政運営を実現することにあります。

市民満足度指数は7分野49項目中19項目で市民満足度指数の平均を下回って(22項目はマイナス)おり、十分な水準には達していません。市民満足度の向上には全分野における施策の推進が必要です。今回の拡充を通じて、多様化する市民ニーズにより適切に対応し、行政サービスの質を全体的に向上させることで、全体の市民満足度の向上をめざします。

参考資料

市民満足度の変化

分野	項目	市民満足度		増減	評価
		H30	R5		
健康・福祉に関すること	健康づくりの推進	-0.01	0.74	0.75	B
	母子保健の推進	0.42	0.48	0.06	C+
	医療体制の整備	1.85	2.52	0.67	B
	障がい者福祉の推進	-0.74	-0.35	0.39	C+
	介護・高齢者福祉の推進	0.00	0.07	0.07	C+
	子育て支援の推進	0.56	0.41	-0.15	C-
	発達支援の推進		-0.26	-	-
	市民福祉の推進	-0.74	-0.67	0.07	C+
	地域福祉の推進	-0.14	-0.30	-0.16	C-
	教育に関すること	保育の充実		0.56	-
学校教育の充実		0.80	0.19	-0.61	D
青少年の健全育成		0.19	0.11	-0.08	C-
生涯学習の推進		0.05	-0.01	-0.06	C-
文化・芸術の振興		0.48	0.91	0.43	C+
スポーツ活動の推進		0.23	0.35	0.12	C+
環境に関すること		環境保全	1.66	2.04	0.38
	ごみの減量、省エネ、リサイクル対策	1.51	1.19	-0.32	C-
産業振興に関すること	特産品などの発展と創造	-2.02	-1.28	0.74	B
	労働環境の整備	-1.09	-1.07	0.02	C+
	商業の振興	-3.51	-2.83	0.68	B
	工業の振興	-0.93	-0.93	0.00	C+
	市街地の整備	-2.85	-3.79	-0.94	D
	農林業の振興	-0.52	0.05	0.57	B
	観光の振興	-3.74	-2.89	0.85	B
	里山の整備		1.15	-	-
	都市整備に関すること	住宅地の整備	0.38	0.68	0.30
良好な景観の形成		-0.47	0.39	0.86	B
公園の整備		-0.92	-0.03	0.89	B
河川の整備		-0.04	0.46	0.50	B
生活道路の整備		-0.61	-0.10	0.51	B
バリアフリー・ユニバーサルデザインのまちづくり		-0.85	-0.42	0.43	C+
下水道の整備		1.99	2.33	0.34	C+
上水道の安全供給		2.54	3.03	0.49	C+
市民生活に関すること	人権意識の高揚	0.85	0.16	-0.69	D
	男女共同参画の推進	0.02	-0.01	-0.03	C-
	ワークライフバランスの推進		0.15	0.15	C+
	多文化共生の推進	-0.26	0.72	0.98	B
	公共交通の推進	-2.21	-1.99	0.22	C+
	防災対策	-0.75	-0.84	-0.09	C-
	消防・救急体制の整備	1.56	2.57	1.01	A
	防犯体制の整備	0.42	1.64	1.22	A
	交通安全の推進	0.06	0.70	0.64	B
	DX(デジタル技術による改革)の推進		0.59	-	-
	市の情報の発信	0.88	1.35	0.47	C+
	市民の自治意識の高揚	-0.74	-0.46	0.28	C+
市政運営に関すること	市の運営への市民意見の反映	-1.31	-1.37	-0.06	C-
	市民と市で協働のまちづくり	-0.89	-1.10	-0.21	C-
	健全な行財政運営	-1.40	-0.94	0.46	C+
	周辺市町村との連携	-0.84	-0.66	0.18	C+

出典：未来のまちづくりアンケート(H30年度、R5年度)

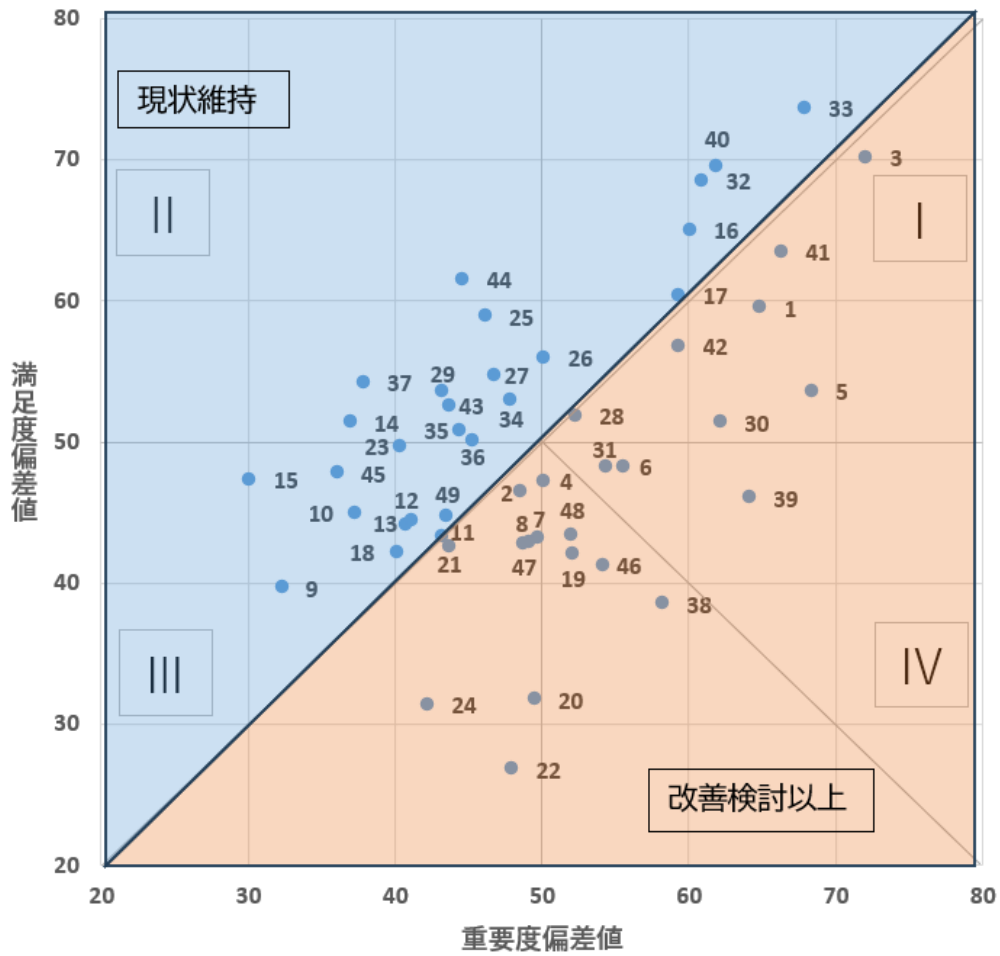
満足度・重要度の評定と改善度指数(全体)

分野	項目	満足度			重要度			改善度指数	
		平均	偏差値	評定	平均	偏差値	評定	数値	判断
健康・福祉に関すること	1 健康づくりの推進	3.1	59.5	B	4.1	64.9	B	2.5	改善検討
	2 母子保健の推進	3.1	46.4	C-	4.0	48.6	C-	1.0	改善検討
	3 医療体制の整備	3.5	70.1	A	4.4	72.1	A	0.9	改善検討
	4 障がい者福祉の推進	2.9	47.2	C-	3.9	50.2	C+	1.5	改善検討
	5 介護・高齢者福祉の推進	3.0	53.5	C+	4.2	68.4	A	7.1	要改善
	6 子育て支援の推進	3.1	48.2	C-	4.1	55.6	B	4.1	改善検討
	7 発達支援の推進	2.9	43.2	D	4.0	49.8	C-	3.3	改善検討
	8 市民福祉の推進	2.9	42.8	D	3.9	49.2	C-	3.1	改善検討
	9 地域福祉の推進	2.9	39.6	D	3.7	32.4	E	-3.3	取組維持
教育に関すること	10 保育の充実	3.1	45.0	D	3.7	37.3	D	-3.5	取組維持
	11 学校教育の充実	3.0	43.3	D	3.9	43.3	D	0.0	改善検討
	12 青少年の健全育成	3.0	44.1	D	3.8	40.8	D	-1.5	取組維持
	13 生涯学習の推進	3.0	44.4	D	3.8	41.2	D	-1.5	取組維持
	14 文化・芸術の振興	3.2	51.4	C+	3.6	37.0	D	-7.4	取組維持
環境に関すること	15 スポーツ活動の推進	3.1	47.3	C-	3.5	30.2	E	-8.3	取組維持
	16 環境保全	3.4	65.0	B	4.1	60.1	B	-2.2	取組維持
産業振興に関すること	17 ごみの減量、省エネ、リサイクル対策	3.2	60.4	B	4.1	59.4	B	-0.4	取組維持
	18 特産品などの発展と創造	2.7	42.2	D	3.6	40.2	D	-0.9	取組維持
	19 労働環境の整備	2.8	42.0	D	4.0	52.1	C+	5.5	要改善
	20 商業の振興	2.4	31.7	E	3.8	49.5	C-	8.8	要改善
	21 工業の振興	2.8	42.6	D	3.7	43.7	D	0.5	改善検討
	22 市街地の整備	2.2	26.8	E	3.8	48.0	C-	10.4	即改善
	23 農林業の振興	3.0	49.7	C-	3.6	40.4	D	-4.6	取組維持
	24 観光の振興	2.4	31.3	E	3.6	42.3	D	5.1	要改善
	25 里山の整備	3.2	58.9	B	3.7	46.2	C-	-7.3	取組維持
都市整備に関すること	26 住宅地の整備	3.1	55.9	B	3.8	50.2	C+	-2.8	取組維持
	27 良好な景観の形成	3.1	54.7	C+	3.7	46.8	C-	-5.0	取組維持
	28 公園の整備	3.0	51.8	C+	3.9	52.3	C+	0.2	改善検討
	29 河川の整備	3.1	53.5	C+	3.7	43.2	D	-6.2	取組維持
	30 生活道路の整備	3.0	51.4	C+	4.1	62.2	B	5.3	要改善
	31 バリアフリー・ユニバーサルデザインのまちづくり	2.9	48.2	C-	3.9	54.5	C+	3.6	改善検討
	32 下水道の整備	3.5	68.5	A	4.1	61.0	B	-3.4	取組維持
	33 上水道の安全供給	3.6	73.6	A	4.2	67.9	A	-2.6	取組維持
市民生活に関すること	34 人権意識の高揚	3.0	52.9	C+	3.8	47.9	C-	-3.2	取組維持
	35 男女共同参画の推進	3.0	50.8	C+	3.7	44.5	D	-3.3	取組維持
	36 ワークライフバランスの推進	3.0	50.0	C+	3.8	45.3	C-	-2.4	取組維持
	37 多文化共生の推進	3.1	54.2	C+	3.6	37.9	D	-9.1	取組維持
	38 公共交通の推進	2.6	38.5	D	4.0	58.3	B	12.7	即改善
	39 防災対策	2.8	46.0	C-	4.1	64.2	B	9.9	要改善
	40 消防・救急体制の整備	3.5	69.5	A	4.1	61.9	B	-3.5	取組維持
	41 防犯体制の整備	3.3	63.5	B	4.2	66.4	A	1.3	改善検討
	42 交通安全の推進	3.1	56.7	B	4.1	59.4	B	1.2	改善検討
	43 DX(デジタル技術による改革)の推進	3.1	52.5	C+	3.8	43.7	D	-5.0	取組維持
	44 市の情報の発信	3.3	61.4	B	3.7	44.7	D	-9.8	取組維持
市政運営に関すること	45 市民の自治意識の高揚	2.9	47.8	C-	3.5	36.1	D	-5.6	取組維持
	46 市の運営への市民意見の反映	2.7	41.3	D	4.0	54.3	C+	7.7	要改善
	47 市民と市で協働のまちづくり	2.8	42.8	D	3.8	48.8	C-	2.9	改善検討
	48 健全な財政運営	2.8	43.3	D	3.9	52.1	C+	4.8	改善検討
	49 周辺市町村との連携	2.9	44.7	D	3.7	43.6	D	-0.5	取組維持
平均値		3.0	50.0		3.9	50.0			

※5段階評価で平均を算出しています。(5=満足・重要である ~ 1=不満・重要でない)

出典:未来のまちづくりアンケート(R5年度)

市民満足度と重要度の相関(全体)



満足度高・重要度低【II】	満足度高・重要度高【I】
14 文化・芸術の振興	1 健康づくりの推進
25 里山の整備	3 医療体制の整備
27 良好な景観の形成	5 介護・高齢者福祉の推進
29 河川の整備	16 環境保全
34 人権意識の高揚	17 ごみの減量、省エネ、リサイクル対策
35 男女共同参画の推進	26 住宅地の整備
36 ワークライフバランスの推進	28 公園の整備
37 多文化共生の推進	30 生活道路の整備
43 DX（デジタル技術による改革）の推進	32 下水道の整備
44 市の情報の発信	33 上下水道の安全供給
	40 消防・救急体制の整備
	41 防犯体制の整備
	42 交通安全の推進
満足度低・重要度低【III】	満足度低・重要度高【IV】
2 母子保健の推進	4 障がい者福祉の推進
7 発達支援の推進	6 子育て支援の推進
8 市民福祉の推進	19 労働環境の整備
9 地域福祉の推進	31 バリアフリー・ユニバーサルデザインのまちづくり
10 保育の充実	38 公共交通の推進
11 学校教育の充実	39 防災対策
12 青少年の健全育成	46 市の運営への市民意見の反映
13 生涯学習の推進	48 健全な行財政運営
15 スポーツ活動の推進	
18 特産品などの発展と創造	
20 商業の振興	
21 工業の振興	
22 市街地の整備	
23 農林業の振興	
24 観光の振興	
45 市民の自治意識の高揚	
47 市民と市で協働のまちづくり	
49 周辺市町村との連携	

出典:未来のまちづくりアンケート(R5年度)